



社団法人 日本学生陸上競技連合

会 報

第100号 2003年11月1日発行

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-13-16 リ・プラージュ神宮前1F
電話 03-3404-4990 FAX 03-3404-0209

第22回ユニバーシアード競技大会テグ2003 陸上競技報告

監督 尾縣 貢
(本連合強化副委員長)



1. 選手選考の経過と大会対策

今回から「出場者は原則として大学、大学院に籍を置く者」という条件がJOCから提示されたため、“戦えるチーム”編成を念頭におきつつ、7月開催の日本学生陸上競技対校選手権大会に出場した者から選手選考をすることになった。ただし、選考会が前年度に開催された男女ハーフマラソンについては卒業・修了1年目までを認めることとした。

選考対象競技会は以下の通りであった。

1) ハーフマラソン

- ①14年度日本学生ハーフマラソン選手権大会
- ②14年度日本学生女子ハーフマラソン選手権大会
- ③平成15年度日本学生対校選手権大会

2) 競歩

- ①平成14年度日本選手権大会
- ②平成15年度日本学生対校選手権大会 (男子10000m競歩、女子5000m競歩)

3) トラック、フィールド、混成競技

- ①平成15年度日本学生対校選手権大会
- ②平成15年度地区学生対校選手権大会

大会対策としては、事前にコーチ、トレーナー、日本チーム・ドクターと選手間で、障害、トレーニングに関するやりとりを行った。また、リレーチームのメンバーおよび跳躍種目に出場するメンバーは、出国前の8月17～19日まで順天堂大学にて合宿を実施した。

2. 競技報告と戦評

8月になって相次いで選手のケガの情報が入った。入村時において、患部に痛みが残る者が男子短距離で2名、女子長距離(トラック)・競歩で3名。その他に、ケガのために十分に練習が積めていない者もかなりの数にのぼった。しかし、今回はエキストラスタッフとして3名のトレーナーを帯同し、細やかなケアができたために、何とか間に合い出場にこぎつけることができた。また、チームの雰囲気明るく、選手、スタッフともに最後まで前向きな姿勢を持ち続けることができたのも幸いした。

【1日目(8月25日)】

最初の競技の女子20km競歩は、大雨警報の出るようなどしゃ降りの中スタートを切った。出場する小西祥子(筑波大学)の仕上がりはまずまずであったが、三村美実(立命館大学)は、右すねに強い痛みを訴え、完走できるかどうかの状態であった。小西は、順調に歩き4位でゴール。三村は目標を完歩におき、9位でゴールした。しかし、7・8位争いをしてきたポルトガルの選手がゴール前で失格となり、8位入賞が決まった。

続いて、男子20km競歩が21名でスタートした。谷井孝行(日本大)は、入村時の調整も順調で秘かにメダルを狙ったが、後半のロシア選手のスパートについていけずに6位でゴール。ロシアは、金・銀・

銅を独占した。

トラックでは鷺頭広絵（横浜国立大）が出場する100mH予選は行われた。スタートは、まずまず。一線で一台目を越えた。しかし、ここから徐々に差が開いていき6位13秒62でゴール。決勝進出はならなかった。

今大会最初のトラックレースの決勝種目である女子10000mには堀岡智子（大阪体育大）と池田恵美（立命館大）の2名が出場した。二人とも脚に故障をかかえてのレースであった。池田は1000mあたりで急激なスピードダウン。明らかに走りがおかしく、この時点で棄権をさせた。堀岡もジョギングとスプリントのくり返しのようなペース変化の激しいレースについていけずに、ずるずると先頭から後れていった。後半になり堀岡の走りに軽快なリズムが戻り、徐々に順位を上げて4位でゴールした。

【第2日目（26日）】

男子400mに堀籠佳宏（日本体育大）と北岡慶昭（東海大）が出場した。前日の予選を無難に通過した二人であるが、その走りは決して切れのあるものではなく、二次予選が一つの山になると思えた。2組6レーンに登場した堀籠はハムストリングを痛めており、不安を抱えてのレースであった。前半は予選よりも積極的に飛ばしたが、後半の40mあたりで急激にスピードが鈍り、5位47秒63でゴール。準決勝進出はならなかった。北岡も前半から飛ばしたが、後半の直線で失速。なんとか5位47秒30でゴールし、プラスで拾われ、準決勝に進出した。この日の午後に行われた準決勝では、8位47秒97で決勝進出はならなかった。

100m男子決勝のスタートには、第一次・二次予選、準決勝の接戦を勝ち抜いた石倉一希（島根大学大学院）、田島宣弘（日本体育大）が立った。100mでの決勝進出は、1973年のモスクワ大会の石沢隆夫（8位）以来、実に30年ぶりである。石倉のスタートはまずまず、田島は、いつも通りのスロースタート。中盤から田島が一気にスピードに乗り、先頭イギリスのランバートを追った。4位田島、7位石倉。快挙であった。

最終種目男子10000mには、前回の北京大会10000m4位の橋ノ口滝一（山梨学院大学）がメダルをかけて出場した。1周目のラップは64秒、そして次の1周はなんと73秒で、その差9秒。まるで、インターバルトレーニングを見ているかのようであった。先頭はめまぐるしく変わり、5000m通過は15分04秒。8800mあたりでは勝負は4名に絞られ、9200mでは満を持していた橋の口が先頭に立った。しかし、再びラスト1周で、ドイツのフィットシェンとバイがスパート。橋ノ口は離されて3位でゴールした。

【第3日目（8月27日）】

走幅跳は、どしゃ降りの中、A、Bの2ピットに分かれて行われた。予選通過標準記録は7m85。この記録を越えてきたのは全体で1名、3回目に7m62跳んだ荒川大輔（同志社大）は、5番目の記録で決勝に駒を進めた。大石博之（福岡大）は、スピードを生かした本来の跳躍ができずに、7m49、16番目の記録で予選敗退となった。

女子800mには、北京大会で7位入賞を果たした西村美樹が出場した。前半から先頭を突っ走るといふ彼女のレースパターンは、大きな外国人選手のなかに交じっても守られ、1周目を60.8秒で通過した。最後の直線で1人に抜かれたが、2分3秒44の好記録で準決勝に進んだ。

400mHには、河北尚広（筑波大学）と吉形政衡（福岡大学）が出場した。2人とも9台目の踏切が

うまく合わずに失速したものの、それぞれ2位で予選を通過した。

【第4日目(8月28日)】

200m決勝には新井智之(筑波大学)と吉野達郎(東海大学)が揃って進んだ。6レーン新井、8レーン吉野。新井は、スタートダッシュも良く前半を3位で通過。吉野は5、6位あたりで直線に入った。新井は、ゴール前チェコのポジティブにかわされたが、堂々の4位。吉野も6位入賞を果たした。男子100mに続く、ダブル入賞となった。

昨日とうってかわり好条件の中で、男子走幅跳決勝はスタートした。荒川の1本目は、踏切板に乗らず。2本目、踏切板を半分あました踏切は、少々上体が突っ込み気味(前傾気味)で7m53。ベスト8をかけた3回目はリズムもまずまず、スピードに乗ってきた。しかし、踏切板に乗らず7m58、12位でベスト8入りは果たせなかった。

【第5日目(8月29日)】

女子800m準決勝は2組。西村美樹(東京学芸大)は、予選記録の上位者が多数集まった組に入った。スタートからスピードを上げ、400mを60.5秒、トップで通過。600mまで集団をリードしていたが、600mで2位に落ち、最後の直線で4人に抜かれ無念の6位、2分3秒29。2大会連続の入賞は果たせなかった。

女子5000mには、ケガで10000mを途中棄権した池田を外し、堀岡一人のエントリーとなった。調子が悪いなりに自分のペースを守り抜き、先行するランナーを一人、また一人と抜き8位でゴールした。

男子5000mには、10000mの銅メダリスト橋ノ口が出場した。10000mと同様に、ペース変化の激しいレースとなった。疲労が忍び寄り体にムチうち6位、13分59秒88でゴールした。

【第6日目(8月30日)】

今回のハーフマラソンのレースは、ランナーを追っていく交通手段もなく、スクリーンの映像もない。情報は、各地点に散らばった支援コーチからの電話連絡だけであった。

9200m地点の情報は「モロッコのバイがトップ。2位集団とは100mの差。日本選手がいる次の集団まで100m」というものであった。一方、女子は、「6名の先頭集団なかに田中真知(名城大学)、飯島希望(龍谷大学)と北朝鮮2名がいる」ということであった。

続く18km地点からは、「依然、バイがトップ。2位のウガンダの選手との差は約60秒。その30m後に村田義広(大東文化大学)、三行幸一(東洋大学)を含む5人の集団」という情報が入った。一方、女子のレースでは、田中と北朝鮮の選手とのデッドヒートが繰り返され、スタジアムに近づいたところで、「田中が先頭を走っている」と連絡がはいった。スタジアムには、バイが最初に現れ、余裕を持ってゴール。日本人トップの村田は4位でのゴールとなった。三行9位、秦玲(國學院大學)11位、中井祥太(東海大学)17位であった。女子は、田中が元気な足取りで戻ってきた。優勝!日本チーム初の金メダルに応援団は盛り上がった。続いて、飯島が4位、重田円香(京都産業大学)が7位と続いた。

男子400mH決勝には河北尚広(筑波大)が進んだ。予選・準決勝と比べると、素晴らしい走りでも3台目を通過したが、そこからずるずると後退していき、7位でゴールした。

激しい雨、低温、無風の悪条件のなか石川和義(筑波大学)が三段跳のピットに登場した。そんな悪条件の中、1本目から16m68のベスト記録をマークした。そして、6回目に16m78の大ジャンプを見せ

た。4位、17mジャンパーが3名もエントリーしたなかでの大健闘であった。

400mRには2大会連続の金メダルの期待がかかる。1走石倉が後半伸びてきた。そして、高平慎士（順天堂大学）がしなやかな走りでトップを維持する。3走吉野も素晴らしいコーナリングで2位と約2mの差をつけて、新井にバトンを渡した。新井は、その差を保ちゴール。連続金！大偉業である。

続く1600mRにも金の期待がかかった。しかし、レース前半でウクライナ、ロシアには大きな差をつけられ、イギリスとの3位争いに負けて、4位となった。

3. 選手村の生活および競技会運営など

村内の生活は快適であった。大会後、マンションとして売り出される部屋は、清潔で使い勝手の良いものであった。そして、常にボランティアの方が常駐してくれており、問題が発生したときには即座に対処いただいた。地下の大食堂には、豊富な種類の洋風・中華風・韓国風料理が用意されていた。味も十分に合格点がつけられるもので、衛生面も全く問題なく、これまでの大会の中でも最高であったと言える。

ただ、競技会会場までの輸送に気をもんだ。現地のタクシーやバスのドライバーの運転は荒く、交通事故を心配したのである。実際に事故は起こり、そのバスに乗り合わせていたタイチームのリレーメンバーが腕の骨折、打撲などの重軽傷を負い、翌日の競技を棄権した。日本選手はその前後のバスに乗り、事故をまぬがれた。

競技会運営は概ね順調であったが、問題もあった。それは、前日になり行われるはずの予選が急にキャンセルになったり、逆に一発決勝が当日になり予選が変わったりすることであった。翌日のタイムテーブルや組み合わせが正式に発表されるのも前日の夜10時以降であり、夜遅くまで気を休めることはできなかった。また、前日発表のスタートリストには名前がなかった選手が当日申し込みで出場し、金メダルをさらっていったという珍事もあった。抗議はしたが、“教育的配慮”で済まされた。確かに学生の大会であり、“教育的配慮”は必要であろう。しかし、学生の大会であるからこそルールを遵守することが大切だという考え方もある。

4. おわりに

“金2個、銅1個” 目標としていたメダル数を大きく下回った。しかし、4位が7種目もあり、しかも多くが銅メダルにも手が届きそうな惜しいものである。この結果を「よく健闘した」と評価したい。

しかし、反省すべき点があることは確かである。あまりにもケガ人が多かった。4～6月と休む間もなく競技会が続き、心も体も休める間がない。冬季に充電したエネルギーも使い果たし、7月はユニバーシアードに向けて再充電すべく厳しい練習を積んだに違いない。その結果がケガだったようである。選手・コーチそれぞれで年間を見通したトレーニング計画を立てる必要性を感じると共に、日本の陸上競技界全体で競技会スケジュールの見直しを検討する必要がある。

今回のトルコ・イズミール大会に向けてスタートは切られた。学生諸君には、「日本の陸上競技を支えている」という自負心と責任感を持って日々のトレーニングに励んでもらいたい。

JOC、JUSBの皆様には多大なるご協力をいただいた。心よりお礼を申し上げたい。

第22回ユニバーシアード競技大会陸上競技 役員・選手

役員

役 職	氏 名	所 属	出身大学
監 督	尾 縣 貢	筑波大学体育科学系	筑波大学
総 務	山 下 誠	玉川大学学術研究所	筑波大学
コ ー チ	石 井 隆 士	日本体育大学女子短期大学	日本体育大学
コ ー チ	植 田 恭 史	東海大学体育学部	東海大学
コ ー チ	山 崎 一 彦	福岡大学	順天堂大学
コ ー チ	小 坂 忠 広	石川県立鶴来高校	順天堂大学
コ ー チ	十 倉 み ゆ き	立命館大学BKCスポーツ強化センター	立命館大学
ト レ ー ナ ー	下 山 田 陽 子	川本整形外科	東京学芸大学
ト レ ー ナ ー	村 田 亜 由 美	(有)リニアート	東海大学
ト レ ー ナ ー	真 鍋 芳 明	茨木県立医療大学理学療法学科	筑波大学

選手

[男子]

氏 名	種 目	所 属
田 島 宣 弘	短 距 離	日本体育大学
石 倉 一 希	短 距 離	島根大学大学院
新 井 智 之	短 距 離	筑波大学
吉 野 達 郎	短 距 離	東海大学
高 平 慎 士	短 距 離	順天堂大学
北 岡 慶 昭	短 距 離	東海大学
堀 籠 佳 宏	短 距 離	日本体育大学
富 樫 英 雄	短 距 離	東海大学
橋ノ口滝一	長 距 離	山梨学院大学
秦 玲	長 距 離	國學院大学
村 田 義 広	ハーフマラソン	大東文化大学
三 行 幸 一	ハーフマラソン	東洋大学
中 井 祥 太	ハーフマラソン	東海大学
谷 井 孝 行	競 歩	日本大学
河 北 尚 広	障 害	筑波大学大学院
吉 形 政 衡	障 害	福岡大学
大 石 博 之	跳 躍	福岡大学
荒 川 大 輔	跳 躍	同志社大学
石 川 和 義	跳 躍	筑波大学

[女子]

氏 名	種 目	所 属
西 村 美 樹	中 距 離	東京学芸大学
池 田 恵 美	長 距 離	立命館大学
堀 岡 智 子	長 距 離	大阪体育大学
重 田 円 香	長 距 離	京都産業大学
飯 島 希 望	ハーフマラソン	佛教大学
田 中 真 知	ハーフマラソン	名城大学
三 村 美 実	競 歩	立命館大学
小 西 祥 子	競 歩	筑波大学
鷲 頭 宏 絵	障 害	横浜国立大学

第22回ユニバーシアード競技大会日本代表選手 成績一覧表

種目	氏名	所属	予選	準決勝	決勝
[男子] 100m	田島宣弘	日本体育大学	1次 ②10秒59通過 2次 ①10秒39通過	③10秒66通過	④10秒60
	石倉一希	島根大学	1次 ①10秒62通過 2次 ③10秒42通過	③10秒66通過	⑦10秒71
200m	新井智之	筑波大学	1次 ②21秒90通過 2次 ①21秒42通過	②21秒02通過	④21秒07
	吉野達郎	東海大学	1次 ①21秒42通過 2次 ①21秒26通過	④21秒19通過	⑥21秒18
400m	北岡慶昭	東海大学	1次 ④47秒88通過 2次 ⑤47秒30落選		
	堀籠佳宏	日本体育大学	1次 ①48秒09通過 2次 ⑤47秒63落選		
5000m	橋ノ口滝一	山梨学院大学			⑥13分59秒88
10000m	橋ノ口滝一	山梨学院大学			③29分42秒07
ハーフマラソン	村田義広	大東文化大学			④1時間05分32秒
	三行幸一	東洋大学			⑨1時間06分02秒
	秦 玲	國學院大学			⑩1時間06分25秒
	中井祥太	東海大学			⑰1時間07分29秒
400mH	河北尚広	筑波大学	②51秒95通過	③49秒91通過	⑦50秒03
	吉形政衡	福岡大学	②52秒22通過	⑤49秒80落選	
4×100m	〈1走〉石倉一希 〈2走〉高平慎士 〈3走〉吉野達郎 〈4走〉新井智之	島根大学 順天堂大学 東海大学 筑波大学	①39秒77通過		①39秒45
4×400m	〈1走〉堀籠佳宏 〈2走〉富樫英雄 〈3走〉高平慎士 〈4走〉北岡慶昭	日本体育大学 東海大学 順天堂大学 東海大学	①3分06秒98通過		④3分05秒97
20km競歩	谷井孝行	日本大学			⑥1時間24分57秒
走幅跳	大石博之	福岡大学	⑩7m49通過		
	荒川大輔	同志社大学	⑤7m62通過		⑫7m58
三段跳	石川和義	筑波大学			④16m78
[女子] 800m	西村美樹	東京学芸大学	②2分03秒44通過	⑥2分03秒23落選	
5000m	堀岡智子	大阪体育大学			⑧16分22秒17
10000m	堀岡智子	大阪体育大学			⑤34分12秒37
	池田恵美	立命館大学			DNF
ハーフマラソン	田中真知	名城大学			①1時間13分06秒
	飯島希望	佛教大学			④1時間15分18秒
	重田円香	京都産業大学			⑦1時間16分05秒
100mH	鷺頭宏絵	横浜国立大学	⑥13秒61落選		
20km競歩	小西祥子	筑波大学			④1時間37分34秒
	三村美実	立命館大学			⑧1時間49分05秒

第22回ユニバーシアード競技大会 決勝結果一覧表

〈平成15年8月25日～8月30日 於：テグ〉

男子決勝結果一覧表

種目	風速 向速	位	氏名	所属	記録	位	氏名	所属	記録
100m	-1.2	1	LAMBERT Chris	イギリス	10'44	2	JULIUS Leigh	南アフリカ	10'50
		3	VOJNOVIC Dejan	クロアチア	10'58	4	田島 宣弘	日本体育大学	10'60
		5	RYABOV Alexander	ロシア	10'65	6	WANG Peng	中国	10'66
		7	石倉 一希	鳥根大学	10'71	8	SUSTERSIC Matic	スロベニア	10'85
200m	-0.7	1	JULIUS Leigh	南アフリカ	20'49	2	HESSIOU Paul	アイルランド	20'89
		3	VOJTIK Jiri	チェコ	21'03	4	新井 智之	筑波大学	21'07
		5	VAHMANN Martin	エストニア	21'15	6	吉野 達郎	東海大学	21'18
		7	TOLEDO Juan	メキシコ	21'94	8	SOOL Henri	エストニア	DNS
400m		1	TVERDOSTUP Andriy	ウクライナ	46'08	2	RYPAKOV Denis	カザフスタン	46'51
		3	WIERUSZEWSKI Rafal	ポーランド	46'53	4	POTTER Adam	イギリス	46'64
		5	DEMCHENKO Volodymyr	ウクライナ	46'72	6	BIRK Christan	デンマーク	46'98
		7	CESEZNEGR David	ハンガリー	47'50	8	ESSOR Marvin	ジャマイカ	48'01
800m		1	ORAVEC Roman	チェコ	1'48'01	2	ARITKOULOV Ramil	ロシア	1'48'19
		3	PECANHA Fabiano	ブラジル	1'48'20	4	ZAIZAN Ioan	ルーマニア	1'48'85
		5	MELIANI Azlid	アルジェリア	1'48'95	6	MESTROV Artem	ロシア	1'49'13
		7	BARRIOS Eugenio	スペイン	1'49'35	8	HANZEL Roman	スロバキア	1'50'21
1500m		1	PRETORIUS Johan	南アフリカ	3'42'81	2	ESTESO Pedro Antonio	スペイン	3'42'82
		3	PECANHA Fabiano	ブラジル	3'43'91	4	GRACZYK Zeigniew	ポーランド	3'44'01
		5	FOUNTAIN Mark	オーストラリア	3'44'04	6	ISMAILI Alaoui Mv Uou	モロッコ	3'44'12
		7	VANTIEST Mathieu	ベルギー	3'44'71	8	ABRAHAM Alexis	フランス	3'44'93
5000m		1	LEBID Sergiv	ウクライナ	13'50'94	2	FITSCHEN Jan Gerrit	ドイツ	13'53'06
		3	BELLANI Hicham	モロッコ	13'53'79	4	CASTILLETTO Caries	スペイン	13'57'20
		5	POWER Micham	オーストラリア	13'57'72	6	橋ノ口 滝一	山梨学院大学	13'59'88
		7	OKELLO Tonny	ウガンダ	14'00'79	8	TUCKER Mark	オーストラリア	14'05'33
10000m		1	FITSCHN Jan Grrit	ドイツ	29'39'47	2	BAY Abdellash	モロッコ	29'41'54
		3	橋ノ口 滝一	山梨学院大学	29'42'07	4	GALAN Ivan	スペイン	29'49'01
		5	BUSIENEI Wilson Kipke	ウガンダ	30'01'91	6	MORALES Serrano Jonna	メキシコ	30'04'11
		7	YIGA Francis	ウガンダ	30'05'35	8	YOO Sung Ho	韓国	30'20'62
ハーフ マラソン		1	BAY Abdellah	モロッコ	1'04'21	2	YIGA Francis	ウガンダ	1'05'24
		3	SANCHEZ Eiez Ivan	スペイン	1'05'29	4	村田 義広	大東文化大学	1'05'32
		5	PARK Ju Young	韓国	1'05'33	6	CHETTAH Brahim	アルジェリア	1'05'39
		7	JONG Myong Chol	北朝鮮	1'05'46	8	MOMJE Jonathan	チリ	1'06'00
110mH	-1.6	1	SILVA Anselmo	ブラジル	13'68	2	PEREMOTA Igor	ロシア	13'75
		3	PARK Tae-Kyoung	韓国	13'78	4	LAMINE Philippe	フランス	14'01
		5	LONCAR Nenad	セルビア	14'02	6	SCHINDZIELORZ Jam	ドイツ	14'04
		7	SA Luis	ポルトガル	14'08	8	SEIBOLD Florian Peter	ドイツ	14'39
400mH		1	KORTBEEK Thonas	オランダ	48'95	2	DOUGALS Matthew	イギリス	49'26
		3	BOTHA Hendrick J	南アフリカ	49'51	4	MATVEEV Roman	ロシア	49'66
		5	GORBENKO Gennadiy	ウクライナ	49'77	6	DEREVYAGIN Alexander	ロシア	50'01
		7	河北 尚広	筑波大学	50'03	8	LEISER Martin	スイス	50'28
3000mSC		1	PEREZ Cesar	スペイン	8'38'52	2	ZOUAOU-DANDRIEUX Vincent	フランス	8'39'24
		3	OLSHANSKIY Andrey	ロシア	8'39'62	4	MUSINSCHI Iaroslav	モルドバ	8'40'41
		5	LUCHIANOV Ion	モルドバ	8'43'25	6	OUSSOV Roman	ロシア	8'45'00
		7	JEREMIAM Richard	オーストラリア	8'46'36	8	RIDEIRO Pedro	ポルトガル	8'52'80

種目	風向速	位	氏名	所属	記録	位	氏名	所属	記録
4×100MR		1	日本		39'45	2	ロシア		39'67
		3	エストニア		39'99	4	ハンガリー		40'61
		5	スロベニア		40'63	6	韓国		40'81
		7	マカオ		43'05	8	セネガル		DNS
4×400MR		1	ウクライナ		3'03'15	2	ロシア		3'04'75
		3	イギリス		3'05'54	4	日本		3'05'97
		5	ニュージーランド		3'13'89	6	韓国		3'14'87
		7	ホンコン		3'35'91	8	タイ		DNS
20kW		1	YUDIN Stepan	ロシア	1°23'34	2	POTEMIN Vladimir	ロシア	1°23'50
		3	IVANOV Vasily	ロシア	1°23'55	4	YU Gyohui	中国	1°24'09
		5	PARK Chil Sung	韓国	1°24'45	6	谷井 孝行	日本大学	1°24'57
		7	PEI Chuang	中国	1°26'05	8	MAVA REZA Horacio	メキシコ	1°26'24
走高跳		1	KASZCZYK Emilian	ポーランド	2m26	2	CHARMANT Joan	フランス	2m23
		3	CUI Kai	中国	2m20	4	CONSTANTINOU Yiannos	チプロス	2m20
		5	VIARUTSIN Aliksandr	ベラルー	2m20	6	JAWORSKI Dawid	ポーランド	2m20
		7	TERECHINE Andrei	ロシア	2m20	8	DOTIN Henderson	ブラジル	2m20
棒高跳		1	KORCHMID Olexandr	ウクライナ	5m75	2	PAVLOV Igor	ロシア	5m65
		3	OTTO Bjoern	ドイツ	5m50	4	AGOSTON Tiberiu	ルーマニア	5m50
		5	ANDRE Joao	ポルトガル	5m40	6	RANTANDN Vasa	フィンランド	5m40
		7	CLAVIER Jerome	フランス	5m40	8	KIM Yoo Suk	韓国	5m30
走幅跳		1	VASYLVEV Valeriy	ウクライナ	8m07	2	SIMION Danut	ルーマニア	8m04
		3	BRAGINE Andrey	ロシア	8m04	4	MATEUSIAK Tomasz	ポーランド	7m87
		5	BADJI Ndis Kaba	セネガル	7m87	6	ADSUAR Antonio	スペイン	7m80
		7	HUANG Le	中国	7m78	8	PUCELS Ivan	クロアチア	7m77
三段跳		1	GU Junjie	中国	16m90	2	TASTREBOV Viktor	ウクライナ	16m88
		3	PLOTNIR Evgeny	ロシア	16m82	4	石川 和義	筑波大学	16m78
		5	DONOVICI Daniel	ルーマニア	16m71	6	SAVOLAINEN Mykola	ウクライナ	16m60
		7	MCREYNOLDS Jacob	オーストラリア	16m42	8	GOUCHTCHINSKI Victor	ロシア	16m40
砲丸投		1	MIKHNEVICH Andriel	ベラルー	20m76	2	LYZHYN Pavel	ベラルー	20m72
		3	MULABEGOVIC Nedzad	クロアチア	19m99	4	SACK Rene	ドイツ	19m22
		5	MAJEWSKI Tomasz	ポーランド	18m87	6	PEETRE Taavi	エストニア	18m73
		7	CROSS Clay	オーストラリア	18m71	8	BUCKI Gaetan	フランス	18m69
円盤投		1	WU Tao	中国	62m32	2	KRAWCZYK Andexej	トーゴ	60m70
		3	UDECHUKU Eneka	イギリス	60m44	4	VARGA Roland	ハンガリー	59m34
		5	KYYRO Mikko	フィンランド	59m33	6	MALASHEVICH Alexandr	ベラルー	58m99
		7	SINERVO Timo	フィンランド	58m11	8	VAN WYK Josephs T J	南アフリカ	57m66
ハンマー投		1	TSIKHAN Ivan	ベラルー	82m77	2	BOTFA Peter	ハンガリー	74m41
		3	SODERBERG David	フィンランド	72m84	4	MELICH Lukas	チェコ	71m26
		5	PALJKKA Jarkko	フィンランド	70m70	6	CAMPENY Moises	スペイン	69m60
		7	ROZNA Roman	モルドバ	69m02	8	VARANTSOU Andrei	ベラルー	65m81
やり投		1	JANIK Igor	ポーランド	76m83	2	MIKKOLA Esko	フィンランド	75m82
		3	HAMLYN-HARRIS William	オーストラリア	75m60	4	PARK Jae Myong	韓国	74m72
		5	PIENAAR Gerhardus	南アフリカ	74m41	6	PINGNATA Fransesco	イタリア	73m85
		7	MUELLER Stefan	スイス	73m78	8	SHIN Kyeng Ha	韓国	69m19
十種競技		1	BARRAS Ronain	フランス	8196	2	TURI Indrek	スペイン	8122
		3	TISHCHENKO Nikolay	ロシア	7911	4	AVERIANOV Nikolay	ロシア	7868
		5	PARKKOHMENKA Aiaksandr	ベラルー	7847	6	GONZALEZ Oscar	スペイン	7755
		7	DUBITSKIY Pavel	カザフスタン	7693	8	KIM Kun Woo	韓国	7675

第22回ユニバーシアード競技大会 決勝結果一覧表

〈平成15年8月25日～8月30日 於：テグ〉

女子決勝結果一覧表

種目	風速 向速	位	氏名	所属	記録	位	氏名	所属	記録
100m	-0.7	1	QIN Wangping	チリ	11"53	2	SZABO Eniko	ハンガリー	11"61
		3	BOLSUN Elena	ロシア	11"65	4	ZHU Juanhong	中国	11"70
		5	HANNULA Heidi	フィンランド	11"75	6	DALEY Jenice	ジャマイカ	11"88
		7	NETO Rosemar	ブラジル	11"89	8	OLIVERA Suenny	ブラジル	11"95
200m	1.4	1	BOLSUN Elena	ロシア	23"39	2	KONDRATIAVE Ekaterina	ロシア	23"53
		3	DALEY Jenice	ジャマイカ	23"55	4	CHEN Lisha	中国	23"66
		5	NI Xiaoloi	中国	23"91	6	BURCU Senturk	トルコ	23"95
		7	ENDACOTT Katherine	イギリス	24"29	8	ABILDTRUP ANE Sofie	デンマーク	24"39
400m		1	FIROVA Tatiana	ロシア	51"81	2	LISNICHENKO Maria	ロシア	52"54
		3	WITSTOCK Estie	南アフリカ	52"86	4	CUDDIHY Joanne	アイルランド	52"94
		5	OWUSU Lesley	イギリス	53"37	6	BEN KASSINE Awatef	チュニジア	53"80
		7	HUANG Xiaoxiao	中国	54"60	8	SIGNAL Racheel Anne	ニュージーランド	54"95
800m		1	BRABULESCU Liliana Sanda	ルーマニア	2'00"08	2	ZAGORSKA Anna	ポーランド	2'00"11
		3	VASHENTSEVA Irina	ロシア	2'00"77	4	GERBER Laura	スイス	2'01"39
		5	SANTOS Christiane	ブラジル	2'01"53	6	VOLKOVA Tamara	ウクライナ	2'01"86
		7	EGOROVA Tatiana	ロシア	2'02"64	8	TEIXERA Sandra	ポーランド	2'03"01
1500m		1	SYDORENKO Nataliya	ウクライナ	4'11"69	2	RISKU Johanna	フィンランド	4'11"88
		3	ELMORE Malindi	カナダ	4'12"00	4	TCHIJENKO Loulia	ロシア	4'12"79
		5	LESNAN Justyna	ポーランド	4'13"93	6	LUKASHEVA Svetlana	カザフスタン	4'14"07
		7	TOTH Livia	ハンガリー	4'14"15	8	KALMER Rene	南アフリカ	4'14"78
5000m		1	POPPETT Eloise	オーストラリア	15'47"19	2	ZHANG Yuhong	中国	15'47"62
		3	CASANDRA Cristina	ルーマニア	15'50"44	4	MCGREGOR Hayley	オーストラリア	15'51"82
		5	PLA ROIG Jugit	スペイン	15'55"97	6	MLAMBO Poppy	南アフリカ	16'02"34
		7	BEJARANO Sonia	スペイン	16'10"44	8	堀岡 智子	大体大	16'22"17
10000m		1	CERCHES Natalia	モルドバ	33'37"05	2	SAMOHVALOVA Elena	ロシア	33'40"57
		3	INCERTI Anna	イタリア	33'49"71	4	MONTEIRO Ines	ポルトガル	34'10"65
		5	堀岡 智子	大体大	34'12"37	6	ZHANG Yuhong	中国	34'57"12
		7	LEVUSCHKINA Nilentina	ロシア	34'58"35	8	KUNAKHAVETS Iryna	ベラルーシ	36'35"39
ハーフ マラソン		1	田中 真知	名城大	1°13'06	2	JO Bun Hui	北朝鮮	1°13'47
		3	CHANG Son Ok	北朝鮮	1°13'55	4	飯島 希望	佛教大学	1°15'18
		5	INCERTI Anna	イタリア	1°15'37	6	YI Miaomiao	中国	1°16'05
		7	重田 円	京都産業大学	1°16'05	8	PHYO U n Suk	北朝鮮	1°16'57
100mH	-0.9	1	XU Jia	中国	13"29	2	LIKHUTA Yauheniya	ベラルーシ	13"33
		3	KRESOVA Natalia	ロシア	13"35	4	OLEKSY Justyna	ポーランド	13"36
		5	KASSAMBARA Aurore	フランス	13"36	6	LIIMASE Mirjam	エストニア	13"59
		7	TSCHOMBA Myriam	ベルギー	DNF	8	TOMIC Marina	スロベニア	DQ
400mH		1	SCHOTT Maren	ドイツ	55"28	2	HUANG Xiaobao	中国	56"10
		3	RABCHENYUK Anastasiya	ウクライナ	56"30	4	RUS Maria	ルーマニア	56"34
		5	CHRUST Marta	ポーランド	56"89	6	MOHD KHALID Noraseela	マレーシア	56"90
		7	SETOWSKA Ewelina	ポーランド	57"92	8	NEUPERT Anja	ドイツ	DNF
20kW		1	SIBILEVA Tatiana	ロシア	1°34'55	2	GIAN Xingli	中国	1°35'52
		3	KOROTKOVA Atiana	ロシア	1°36'52	4	小西 祥子	筑波大学	1°37'34
		5	XUE Ailing	中国	1°39'46	6	GIMENEZ Carolina	スペイン	1°40'55
		7	AVOILA Sofia	ポルトガル	1°41'06	8	三村 美実	立命館大学	1°49'05

種目	風向速	位	氏名	所属	記録	位	氏名	所属	記録
4×100MR		1	中国		44"09	2	フランス		44"68
		3	ブラジル		45"79	4	韓国		46"32
		5	ハンガリー		46"40	6	タイ		DNS
4×400MR		1	ロシア		3'31"63	2	ポーランド		3'38"17
		3	ドイツ		3'38"87	4	ニュージーランド		3'41"57
		5	イギリス		3'41"86	6	韓国		3'36"11
		7	タイ		DNS				
走高跳		1	GYORFFY Dore	ハンガリー	1m94	2	KSOK Anna	ポーランド	1m94
		3	SLESARENKO Elena	ロシア	1m94	4	CANDEGER Kilincer	トルコ	1m91
		5	SIILATS Kart	エストニア	1m88	6	KHOLOSHA Olena	ウクライナ	1m88
		7	MUELLER Corinne	スイス	1m85	8	CARVALIHO Sonia	ポルトガル	1m85
棒高跳		1	POLNOVA Tatiana	ロシア	4m70	2	IVANOVA Anastassia	ロシア	4m40
		3	ROHR Nadine	スイス	4m25	4	TAVARES Elisabete	ポルトガル	4m25
		5	JUHASZ Fanni	ハンガリー	4m20	6	LIVE BARDON Agnes	フランス	4m15
		7	WIELGUS Anna	ポーランド	4m15	8	TAVARES Sandra	ポルトガル	4m10
走幅跳		1	SIMAGUINA Irna	ロシア	6m49	2	MILITARU Alina	ルーマニア	6m45
		3	AJKLER Zita	ハンガリー	6m38	4	PERKINS Kerrie	オーストラリア	6m37
		5	RITTIWAT Wacharee	タイ	6m31	6	SOROKINA Nataliya	ウクライナ	6m24
		7	CARMAN Tina	スロベニア	6m21	8	VELDAKOVA Jana	スロバキア	5m17
三段跳		1	ROGOVA Oxana	ロシア	14m16	2	GUROVA Viktoriya	ロシア	14m14
		3	SOLOMON Mariana	ルーマニア	14m09	4	STUCAN Ancuta	ルーマニア	13m98
		5	VELEDAKOVA Dana	スロバキア	13m92	6	AJKLER Zita	ハンガリー	13m42
		7	ZONGO Amy	フランス	13m24	8	MARTINOVIC Marja	セルビア	13m12
砲丸投		1	LI Fengfeng	チリ	18m55	2	LEE Myung Sun	韓国	17m58
		3	IVANENKA Alena	ベラルー	17m29	4	DU TOIT Maranelle	南アフリカ	16m90
		5	KHAARANKEKA Natallia	ベラルー	16m82	6	ENGMAN Helena	スウェーデン	15m99
		7	FORBES Kate	カナダ	15m39	8	LAROSE Caroline	カナダ	14m82
円盤投		1	FOKINA Natalya	ウクライナ	63m11	2	LY Yanfeng	中国	61m12
		3	XU Shaoyang	中国	58m54	4	POTEPA Wioletta	ポーランド	57m79
		5	NAUDE Elizna	南アフリカ	56m40	6	TUCHOLKE Jana	ドイツ	55m71
		7	DEBBIN Pickerugill	オーストラリア	55m25	8	TCHERNOGOROVA Olga	ベラルー	53m84
ハンマー投		1	LIU Yinghui	中国	69m05	2	KHANAFEEVA Goulfia	ロシア	65m12
		3	POGROSZEWSKA Agnieszka	ポーランド	64m27	4	OKEEFFE Eileen	アイルランド	62m96
		5	LISSENKO Tatyana	ロシア	62m04	6	CONDE Maria	ポルトガル	61m74
		7	SMALIACHKOVA Maryia	ベラルー	61m48	8	WEBB Shirley	イギリス	61m07
やり投		1	MADEJCZYK Barbara	ポーランド	56m23	2	SCHERWIN Christna Llun	デンマーク	56m08
		3	CHILLA Mercedes	スペイン	55m94	4	SPOTAKOVA Barbora	チェコ	55m31
		5	SAYERS Goldie	イギリス	54m56	6	SHYMCHUK Natallia	ベラルー	54m32
		7	IAKOVEENKO Maria	ロシア	53m57	8	OBERGFOELL Christina	ドイツ	53m38
七種競技		1	WHEELER Kylie	オーストラリア	6031	2	JAMIESON Jane	オーストラリア	5908
		3	HEJNOVA Michaela	チェコ	5795	4	RAJAMAKI Susanna	フィンランド	5735
		5	ZHAUNOVA Tatsiana	ベラルー	5726	6	SHEN Shengfei	中国	5718
		7	OBERER Simone	スイス	5709	8	ALEXEVA Olga	カザフスタン	5690

第 1 回 日本学生陸上競技ジュニア選手権大会

〈平成15年 9月27日(土)・28日(日) 於:熊谷スポーツ文化公園陸上競技場〉

主 催	社団法人 日本学生陸上競技連合
運営協力	関東学生陸上競技連盟 埼玉陸上競技協会
協 賛	ミズノ株式会社
協 力	シチズン時計株式会社 サントリー株式会社 東日本旅客鉄道株式会社

大会を振り返って

第1回日本学生陸上競技ジュニア選手権大会が9/27(土)・28(日)の両日新装の熊谷スポーツ文化公園陸上競技場に於て開催された。

従来の種目別選手権大会と趣きを変えてジュニア選手権として開催した。出場者は日本IC当該種目の入賞者を除く条件、いわばセカンドインカレ的要素を取り入れた大会とした。

第1回であり、まず参加者数の心配があったが、北海道学連から九州学連まで全ての地区学連からの参加を見、男・女併せて783人、844種目のエントリーを見た。

予測の5~600人からの大幅増であった。

又、記録面から見ると、男子18種目中14種目47名が日本IC入賞記録を上回っている。特筆されるのは棒高跳森拓郎(日大)選手の5m20は日本ICの優勝記録5m10を上回った。

女子17種目中13種目54名が日本IC入賞記録を上回った。自己記録をマークする選手も多数を数えた。

これらを勘案すると本大会は成功裏に終了を見る事が出来たと判断される。

競技場そのものも来年開催の国体メイン競技場として新設された施設であり、申し分ないものであったが、JR熊谷駅から競技場までのアクセスには大変問題があった。蛇足ではあるが来年の国体には何らかの対応が必要と痛感させられた。

男子決勝結果一覧

種 目	風 向 風 速	位	氏 名	所 属	記 録	位	氏 名	所 属	記 録	位	氏 名	所 属	記 録	
100m	+0.1	1	新井智之	筑波大	10"45	2	仁井有介	順大	10"50	3	松永康孝	中大	10"58	
		4	青海知伸	近大	10"65	5	永山博章	日大	10"68	6	貝塚靖史	中大	10"70	
		7	有田哲也	摂南大	10"73	8	工藤文彦	福島大	10"73					
200m	+0.2	1	松永康孝	中大	21"27	2	橋中雄一郎	広経大	21"29	3	奥野裕嗣	法大	21"36	
		4	大島正靖	東海大	21"45	5	嶋屋昌芳	立命大	21"67	6	中野善徳	東海大	21"68	
		7	松本一輝	東海大	22"07									
400m			1	太田和憲	東海大	47"10	2	井上洋佑	筑波大	47"26	3	酒井大介	関学大	47"54
			4	間嶋陽一郎	城西大	47"64	5	相良康介	日体大	47"77	6	藤田素三	中大	48"61
			7	似内圭介	岩手大	48"68	8	西埜翼	東海大	48"72				
800m			1	松下真規	大体大	1'51"65	2	東原壮助	慶大	1'52"52	3	山口恭平	筑波大	1'52"56
			4	泉知行	筑波大	1'52"60	5	住田充	関学大	1'52"74	6	八木智之	慶大	1'52"78
			7	二宮賢治	日大	1'52"99	8	門野洋介	筑波大	1'53"00				
1500m			1	日笠裕允	早大	3'55"91	2	下田篤	法大	3'56"71	3	山崎雄	大体大	3'57"94
			4	清水陽介	法大	3'58"13	5	野々口範一	龍谷大	3'58"30	6	小田川貴宏	高岡法大	4'07"69
5000m			1	西村好康	京大	14'34"73	2	吉山尚寿	大経大	14'48"60	3	秋枝幹樹	徳山大	15'17"36
110mH	+0.1	1	本道慎吾	日大	14"10	2	仲榊大吾	筑波大	14"20	3	高橋誠	法大	14"21	
		4	西畑宏史	法大	14"36	5	入江幸人	法大	14"46	6	有田悠二	関学大	14"47	
		7	山近啓太	福岡大	14"51	8	石垣修司	筑波大	14"68					
400mH			1	成迫健児	筑波大	50"53	2	荒川勇希	筑波大	50"74	3	大澤勉	山形大	50"93
			4	小盛栄一	筑波大	51"54	5	渡邊航平	日体大	51"66	6	斉藤将	金星大	52"08
			7	藤本努	大教大	52"37	8	砂田政伸	国武大	52"41				
300mSC			1	佐藤和也	日体大	9'03"89	2	阿部芳規	東北福大	9'06"95	3	佐藤章徳	京大	9'07"81
			4	迫田浩幸	鹿児島大	9'08"19	5	横尾信太郎	関外大	9'12"21	6	石川真	札学院大	9'12"91
			7	大泉雅史	東北福大	9'13"97								
10000mW			1	長南裕崇	明大	42'35"65	2	池谷直	順大	42'39"93	3	黒瀬剛	東海大	42'46"35
			4	玉山真一	岩手大	42'26"33	5	寺地裕助	平成国大	43'36"32	6	紙屋俊彦	鹿児島大	44'01"29
			7	高出康平	明大	44'28"41	8	黒田祐史	国士大	44'39"61				
走高跳			1	早川周吾	愛教大	2m10	2	岩崎耕世	順大	2m10	3	中尾康浩	筑波大	2m05
			4	藤原啓	東大	2m05	5	井上悠	順大	2m05	6	清水悠人	東洋大	2m05
			7	田端和輝	順大	2m05	8	赤井裕明	筑波大	2m05				
棒高跳			1	森拓朗	日大	5m20	2	篠塚崇	順大	5m10	3	小野寺亮	順大	5m00
			4	柏木俊介	日体大	5m00	5	山田裕司	関学大	5m00	6	毛利公一	早大	5m00
			7	小西創	中京大	5m00	8	岩井聡	法大	4m80				
走幅跳			1	藤川健司	筑波大	7m61(±0.0)	2	山本雄介	順大	7m31(+0.9)	3	松岡篤哉	東海大	7m25(+0.2)
			4	風山真二	日体大	7m24(-0.2)	5	藤井諭	神戸大	7m24(-0.3)	6	道下久	順大	7m21(+1.1)
			7	中村光宏	筑波大	7m20(-1.8)	8	勝部幹生	福岡大	7m18(-0.5)				
三段跳			1	妹尾玲	福岡大	16m13(+1.0)	2	久保友人	筑波大	15m94(+1.5)	3	梶川洋平	法大	15m90(-0.6)
			4	佐久間康太	筑波大	15m75(±0.0)	5	松岡篤哉	東海大	15m46(+1.0)	6	渡辺福太郎	東海大	15m40(+0.5)
			7	田中雄真	国武大	15m24(+1.2)	8	吉岡健介	国士大	15m13(-0.5)				
砲丸投			1	岡元俊也	国士大	15m01	2	對馬慎司	日体大	14m35	3	福田慎輔	国士大	14m35
			4	増田稔久	鹿屋体大	14m22	5	木村研太	慶大	14m17	6	岸本雄一	関学大	14m06
			7	彦田哲	日大	14m02	8	鈴木優之	中大	13m97				
円盤投			1	松室正輝	天理大	47m06	2	井上喜貴	早大	46m15	3	岡先聖太	早大	45m29
			4	竹内宗章	東海大	45m16	5	吉田寿夫	日大	44m64	6	川満雄貴	城西大	43m38
			7	宮内優	日大	43m31	8	山下大助	大体大	43m16				
ハンマー投			1	柳田孝太郎	鹿屋体大	59m27	2	星裕太	筑波大	58m35	3	北浦弘之	中京大	57m62
			4	小山陽平	筑波大	57m01	5	太田敏也	岐阜大	56m02	6	新村聖	天理大	55m37
			7	遠藤彰	国武大	55m34	8	正野朋以	東海大	54m95				
やり投			1	磯井敬太	立命大	68m98	2	中村浩輔	大体大	67m90	3	山本英範	立命大	67m47
			4	真里谷慎司	筑波大	66m75	5	岡澤寿明	順大	66m05	6	北村真也	大体大	65m04
			7	中嶋亮太	東海大	64m88	8	新藤洋平	福岡大	64m87				

女子決勝結果一覧

種 目	風 向 風 速	位	氏 名	所 属	記 録	位	氏 名	所 属	記 録	位	氏 名	所 属	記 録
100m	±0.0	1	植竹万里絵	筑波大	12"19	2	長島夏子	福島大	12"35	3	茂木麻子	福島大	12"36
		4	渡辺真弓	福島大	12"37	5	新谷美佳	立命大	12"40	5	熊谷史子	福島大	12"40
		7	内山由理	群大	12"48	8	湯野真由美	筑波大	12"54				
200m	+0.6	1	皆川裕美子	日女体大	24"72	2	杉本知美	立命大	24"87	3	栗本佳世子	福島大	25"11
		4	加茂有希子	大国大	25"14	5	山室由布	九女大	25"15	6	横撫裕美	中京女大	25"28
		7	長島夏子	福島大	25"34	8	坂水千恵	福島大	25"42				
400m		1	久保倉里美	福島大	55"06	2	竹内昌子	福島大	56"58	3	成瀬美紀	日女体大	56"82
	4	石井直美	大教大	57"11	5	安樂桂子	東学大	57"25	6	横撫裕美	中京女大	57"58	
	7	杉山佳美	甲南大	58"17	8	宇賀神愛	作新学大	58"35					
800m		1	竹内昌子	福島大	2'12"17	2	今入由紀	筑波大	2'13"96	3	野々村ふみ	大国大	2'14"21
	4	根城早織	富士大	2'15"33	5	金子愛	順大	2'15"78	6	楠美香奈	日体大	2'15"93	
	7	前野希代子	東学大	2'16"49	8	中川綾子	順大	2'16"69					
1500m		1	吉野麻理	順大	4'28"72	2	大谷木霞	城西大	4'30"16	3	川田綾香	高岡法大	4'30"67
	4	根城早織	富士大	4'31"79	5	川崎美幸	鹿屋体大	4'34"09	6	久保直美	美作大	4'36"49	
	7	林部利奈	桃山学大	4'36"64	8	中村奈美	同大	4'41"71					
5000m		1	川田綾香	高岡法大	16'30"31	2	稲田雪恵	日体大	16'31"12	3	高岡有紀	東亜大	16'31"30
	4	土屋智美	早大	16'49"46									
100mH	-0.4	1	馬場貴子	福岡大	13"95	2	千葉志依	仙台大	14"14	3	谷口友季子	福岡大	14"17
		4	大内優美子	日体大	14"39	5	金子紗織	筑波大	14"42	6	新田加代	大体大	14"50
		7	箱守真澄	日体大	14"50	8	高橋麻衣子	日体大	14"51				
400mH		1	青井晴菜	九女大	61"74	2	高橋麻琴	福島大	61"80	3	堀江真由	順大	62"06
	4	宮崎加奈子	筑波大	62"11	5	中嶋淑志	筑波大	62"52	6	渋谷千紘	日女体大	62"84	
	7	姫路裕子	立命大	63"30	8	竹 緑	東洋大	63"79					
5000mW		1	田中久美子	富士大	23'57"27	2	石塚侑子	順大	24'02"03	3	宇佐美綾乃	立大	24'18"56
	4	木村なつき	早大	24'28"03	5	井手未来	福岡大	24'56"43	6	桑崎留美	熊本大	25'02"49	
	7	高橋亜矢子	高岡法大	25'16"80	8	岩谷さやか	皇學館大	26'22"48					
走高跳		1	松本明日美	中京大	1m73	2	金子 悠	中大	1m70	3	末吉真由美	福岡大	1m70
	4	河南真理子	武庫女大	1m70	5	中村瀬奈	東学大	1m65	6	高橋美貴	筑波大	1m65	
	7	島内裕子	福岡大	1m65	8	沈 芸	中京女大	1m65					
棒高跳		1	吉岡真美	筑波大	3m60	2	松本佳江	中京大	3m50	3	宇野あす賀	国武大	3m50
	4	吉原 礼	筑波大	3m40	5	川上佳澄	北教大	3m30	6	干場 愛	中京大	3m30	
	7	小泉加奈	礼学院大	3m20	8	中川舞子	早大	3m20					
走幅跳		1	黒田香織	関西大	5m83(+1.8)	2	清水 遥	筑波大	5m82(+1.6)	3	山西景子	筑波大	5m78(+0.5)
	4	宮地杏美	筑波大	5m77(+1.2)	5	中原ゆかり	日女体大	5m72(±0.0)	6	田村紗希子	中大	5m62(±0.0)	
	7	高橋麻里	日体大	5m61(-0.5)	8	海寶靖子	順大	5m58(+1.1)					
三段跳		1	駒沢亜希子	東女体大	12m71(+1.2)	2	榎見咲智子	福岡大	12m39(+0.6)	3	王 迪	金星大	12m19(+1.3)
	4	畑 善子	福島大	12m17(+1.4)	5	田村紗希子	中大	12m06(+1.6)	6	猪ヶ倉優子	福岡大	11m95(+1.9)	
	7	荘 久慧	筑波大	11m93(-0.6)	8	酒井直美	福岡教大	11m72(-0.2)					
砲丸投		1	柴田聡子	福岡大	13m28	2	立和田真紀	鹿児島大	13m21	3	清水里与	筑波大	12m89
	4	青井雪菜	九女大	12m43	5	立山智絵	国士大	12m17	6	武田早希	国士大	12m12	
	7	中村隆代	国士大	11m75	8	岩切三千代	日体大	11m63					
円盤投		1	森 朋子	鹿屋体大	44m35	2	能地利佳	鹿屋体大	43m21	3	佐々木彩野	岩手大	42m34
	4	武田早希	国士大	41m93	5	山本真由美	鹿屋体大	41m59	6	渡辺真佑子	日体大	40m98	
	7	木村亜弥子	日大	39m67	8	久保陽子	早大	39m26					
ハンマー投		1	合澤理絵	中京大	49m21	2	佐野利恵子	武庫女大	44m29	3	柴田みどり	大体大	44m09
	4	佐藤香代	宇大	42m76	5	久保陽子	早大	41m41	6	住吉 京	流経大	41m35	
	7	薬科亜由美	日女体大	41m33	8	廣田知穂	関西大	40m42					
やり投		1	小林梨沙	大体大	48m11	2	北島三沙子	日体大	47m55	3	山岡春美	東女体大	46m45
	4	中野麻美	武庫女大	45m94	5	阿部 環	鹿屋体大	42m81	6	松原由希子	中京大	41m63	
	7	岡本エリ	国士大	41m18	8	井上美貴	中京大	41m07					

第15回出雲全日本大学選抜駅伝競走

〈平成15年10月13日（月・祝） スタート：出雲大社→ゴール：出雲ドーム〉

- 主 催 社団法人日本学生陸上競技連合
出雲市
- 後 援 島根県、島根県教育委員会、（財）島根県体育協会、平田市、斐川町、大社町、フジテレビジョン、産経新聞社、サンケイスポーツ、ニッポン放送、山陰中央テレビジョン放送、山陰中央新報社、エフエム山陰
- 主 管 出雲全日本大学選抜駅伝競走組織委員会
- 運営協力 中国四国学生陸上競技連盟、島根陸上競技協会、出雲市陸上競技協会
- 協 賛 富士通株式会社
- 特別賛助 トヨタ自動車株式会社
- 賛 助 キリンビバレッジ株式会社、株式会社ベルーナ
- 期 日 平成15年（2003）10月13日（月・祝）「体育の日」雨天決行
- コース スタート 島根県大社町出雲大社正面鳥居前（勢溜）
ゴ ー ル 出雲ドーム前
- 区 間
- 1区（8.0km）出雲大社正面鳥居前——出雲市役所前
 - 2区（5.8km）出雲市役所前——斐川直江
 - 3区（8.5km）斐川直江——平田市立図書館前
 - 4区（6.5km）平田市立図書館前——鳶ヶ巣城前
 - 5区（5.0km）鳶ヶ巣城前——島根ワイナリー前
 - 6区（10.2km）島根ワイナリー前——出雲ドーム前

（以上44.0km）

グラウンド・コンディション

日付	時刻	天候	気候	湿度	風向風速	気圧	場所名
2003年10月13日	12:00	雨	18.0℃	76%	南東 1.5m/s	1017hPa	出雲ドーム
	13:00	曇り	18.5℃	71%	南南東1.6m/s	1016hPa	出雲ドーム
	13:05	曇り	18.5℃	71%	南南東2.5m/s	1016hPa	出雲ドーム
	14:00	曇り	18.5℃	71%	南南西1.4m/s	1016hPa	出雲ドーム
	15:00	曇り	18.0℃	71%	南 3.0m/s	1017hPa	出雲ドーム

★総合成績表★

大会記録 (GR) 2:09:49 順天堂大学 第13回 (2002.10.08)

*...区間新記録

順位	大学名 通算記録	1 区 (8.0km)	2 区 (5.8km)	3 区 (8.5km)	4 区 (6.5km)	5 区 (5.0km)	6 区 (10.2km)
1	日本大学 2:10:04	岩井 勇輝 (10) 0:25:03 (10) 0:25:03	白柳 智也 (4) 0:16:50 (8) 0:41:53	中谷 圭介 (5) 0:25:21 (5) 1:07:14	土橋 啓太 (5) 0:18:31 (3) 1:25:45	仙頭 竜典 (3) 0:14:32 (2) 1:40:17	藤井 周一 (3) 0:29:47 (1) 2:10:04
2	大東文化大学 2:10:07	野宮 章弘 (9) 0:25:01 (9) 0:25:01	宮地 章弘 (2) 0:16:45 (3) 0:41:46	村田 義広 (10) 0:25:35 (8) 1:07:21	笠井 大輔 (6) 0:18:33 (6) 1:25:54	古川 茂 (2) 0:14:31 (4) 1:40:25	柴田 純一 (2) 0:29:42 (2) 2:10:07
3	駒澤大学 2:10:09	齊藤 弘幸 (8) 0:25:00 (8) 0:25:00	内田 直将 (1) 0:16:42 (1) 0:41:42	塩川 雄也 (2) 0:25:11 (2) 1:06:53	佐藤 慎悟 (3) 0:18:30 (1) 1:25:23	太田 貴之 (4) 0:14:37 (1) 1:40:00	田中 宏樹 (6) 0:30:09 (3) 2:10:09
4	東海大学 2:10:21	越川 秀宜 (12) 0:25:04 (12) 0:25:04	丸山 敬三 (10) 0:17:09 (10) 0:42:13	一井 裕介 (3) 0:25:13 (10) 1:07:26	生井 怜 (1) 0:18:29 (7) 1:25:55	小出 徹 (1) * 0:14:26 (3) 1:40:21	中井 祥太 (5) 0:30:00 (4) 2:10:21
5	山梨学院大学 2:10:29	橋ノ口 滝一 (3) 0:24:57 (3) 0:24:57	森本 直人 (9) 0:17:02 (9) 0:41:59	高見 澤勝 (4) 0:25:14 (4) 1:07:13	向井 良人 (14) 0:19:03 (10) 1:26:16	矢崎 登久 (9) 0:14:53 (10) 1:41:09	オンパチエ・モカンパ (1) * 0:29:20 (5) 2:10:29
6	順天堂大学 2:11:02	清野 純一 (11) 0:25:03 (11) 0:25:03	長山 丞 (4) 0:16:50 (7) 0:41:53	今井 正人 (7) 0:25:25 (7) 1:07:18	長門 俊介 (1) 0:18:29 (5) 1:25:47	難波 祐樹 (7) 0:14:45 (6) 1:40:32	和田 真幸 (8) 0:30:30 (6) 2:11:02
7	中央大学 2:11:03	田村 航 (7) 0:24:59 (7) 0:24:59	家高 晋吾 (4) 0:16:50 (4) 0:41:49	原田 聡 (5) 0:25:21 (3) 1:07:10	真田 泰芳 (10) 0:18:54 (9) 1:26:04	池永 和樹 (8) 0:14:46 (7) 1:40:50	高橋 憲昭 (7) 0:30:13 (7) 2:11:03
8	東洋大学 2:12:23	三行 幸一 (6) 0:24:59 (6) 0:24:59	渡辺 史博 (7) 0:16:52 (5) 0:41:51	永富 和真 (9) 0:25:31 (9) 1:07:22	末上 哲平 (7) 0:18:39 (8) 1:26:01	川畑 憲三 (7) 0:15:07 (9) 1:41:08	鈴木 北斗 (11) 0:31:15 (8) 2:12:23
9	日本体育大学 2:12:29	鷺見 知彦 (4) 0:24:57 (4) 0:24:57	梅枝 裕吉 (3) 0:16:48 (2) 0:41:45	保科 光作 (1) 0:25:04 (1) 1:06:49	稲垣 晃二 (11) 0:18:55 (2) 1:25:44	岩崎 喬也 (5) 0:14:44 (5) 1:40:28	今村 淳志 (16) 0:32:01 (9) 2:12:29
10	第一工業大学 2:12:32	吉井 賢 (15) 0:25:16 (15) 0:25:16	小林 秀寿 (14) 0:17:34 (15) 0:42:50	カリム・エレマフシヨル (11) 0:25:47 (14) 1:08:37	A.ワドゥリーリイ (11) 0:18:55 (13) 1:27:32	近藤 寛光 (11) 0:15:06 (14) 1:42:38	アブドゥラ・バイ (4) 0:29:54 (10) 2:12:32
11	立命館大学 2:12:57	田子 康宏 (5) 0:24:57 (5) 0:24:57	森田 知行 (8) 0:16:54 (6) 0:41:51	稲井 義幸 (7) 0:25:25 (6) 1:07:16	樋口 達夫 (3) 0:18:30 (4) 1:25:46	平尾 光晃 (15) 0:15:12 (8) 1:40:58	松島 栄治 (15) 0:31:59 (11) 2:12:57
12	中央学院大学 2:13:02	藤山 浩司 (2) 0:24:55 (2) 0:24:55	杉本 芳規 (15) 0:17:36 (13) 0:42:31	江藤 裕也 (13) 0:26:05 (13) 1:08:36	奥村 雄大 (8) 0:18:43 (12) 1:27:19	石田 直之 (5) 0:14:44 (11) 1:42:03	信田 雄一 (9) 0:30:59 (12) 2:13:02
13	徳山大学 2:13:47	白濱 三徳 (1) 0:24:54 (1) 0:24:54	井上 智義 (13) 0:17:31 (12) 0:42:25	林 純二 (12) 0:25:49 (11) 1:08:14	秋澤 潤弥 (13) 0:19:02 (11) 1:27:16	田中 大介 (13) 0:15:11 (12) 1:42:27	木田 長 (12) 0:31:20 (13) 2:13:47
14	京都産業大学 2:14:07	中川 智博 (13) 0:25:07 (13) 0:25:07	三宅 浩之 (11) 0:17:16 (11) 0:42:23	村刺 厚介 (15) 0:26:12 (12) 1:08:35	森田 司 (15) 0:19:04 (14) 1:27:39	辻 裕樹 (10) 0:14:54 (13) 1:42:33	井川 重史 (13) 0:31:34 (14) 2:14:07
15	中国四国学連選抜 2:16:05	松岡 紘司 (18) 0:25:45 (18) 0:25:45	網岡 昌隆 (19) 0:18:04 (19) 0:43:49	末吉 勇 (13) 0:26:05 (17) 1:09:54	矢野 秀明 (18) 0:19:35 (17) 1:29:29	奥田 直樹 (18) 0:15:24 (18) 1:44:53	安井 秀俊 (10) 0:31:12 (15) 2:16:05
16	愛知工業大学 2:16:25	桐山 幸祐 (17) 0:25:19 (17) 0:25:19	堀 貴博 (12) 0:17:30 (14) 0:42:49	吹田 雅人 (18) 0:27:03 (16) 1:09:52	徳山 雄太 (16) 0:19:20 (16) 1:29:12	牛山 純一 (17) 0:15:23 (16) 1:44:35	松田 康成 (14) 0:31:50 (16) 2:16:25
17	鹿屋体育大学 2:16:45	小山 唯彦 (16) 0:25:19 (16) 0:25:19	安達 辰徳 (17) 0:17:45 (17) 0:43:04	柳 昌光 (17) 0:26:47 (15) 1:09:51	石塚 正太 (9) 0:18:53 (15) 1:28:44	北村 拓也 (19) 0:15:25 (15) 1:44:09	後藤 健太 (20) 0:32:36 (17) 2:16:45
18	東北学連選抜 2:17:17	橘 明德 (14) 0:25:10 (14) 0:25:10	冠木 雅守 (18) 0:17:53 (16) 0:43:03	相澤 達也 (18) 0:27:03 (18) 1:10:06	我妻 孝紀 (17) 0:19:32 (18) 1:29:38	沼崎 正次 (13) 0:15:11 (17) 1:44:49	富田 英之 (18) 0:32:28 (18) 2:17:17
19	北海道学連選抜 2:18:12	榊原 学 (19) 0:26:06 (19) 0:26:06	大槻 学 (16) 0:17:43 (18) 0:43:49	片岡 祐介 (16) 0:26:32 (19) 1:10:21	石川 真 (19) 0:19:38 (19) 1:29:59	追田 明巳 (21) 0:15:44 (19) 1:45:43	上林 亨 (19) 0:32:29 (19) 2:18:12
20	米国IVYリーグ選抜 2:21:09	チャド・ビークル (21) 0:26:36 (21) 0:26:36	パトリック・アングリン (21) 0:18:56 (21) 0:45:32	デービット・マーテン (20) 0:28:14 (21) 1:13:46	デービット・リボウィツ (20) 0:19:39 (20) 1:33:25	スコット・モイヨ (16) 0:15:22 (20) 1:48:47	バリー・カーン (17) 0:32:22 (20) 2:21:09
21	北信越学連選抜 2:23:22	板垣 雄三 (20) 0:26:13 (20) 0:26:13	米田 周平 (20) 0:18:24 (20) 0:44:37	中島 将太 (21) 0:28:29 (20) 1:13:06	本田 高志 (21) 0:20:20 (21) 1:33:26	渡辺 裕介 (20) 0:15:39 (21) 1:49:05	松芳 理智 (21) 0:34:17 (21) 2:23:22

秩父宮賜杯第43回実業団・学生対抗陸上競技大会

(平成15年10月19日(日) 於:平塚市総合公園平塚競技場)

主 催 日本実業団陸上競技連合、社団法人日本学生陸上競技連合

後 援 財団法人日本陸上競技連盟、神奈川県、神奈川県教育委員会、平塚市、平塚市教育委員会

運営協力 神奈川県陸上競技協会、関東学生陸上競技連盟、東日本実業団陸上競技連盟

協 賛 ミズノ株式会社

総合得点 実業団 182.5点 学生 167.5点 総合優勝 実業団

男子得点 実業団 105.5点 学生 100.5点 男子優勝 実業団

最優秀選手賞 110mH 内藤真人 (実業団・ミズノ)

敢闘選手賞 100m 中川博文 (実業団・三洋信販)

最優秀新人賞 三段跳 石川和義 (学生・筑波大)

男子決勝結果一覧

○大会新記録

種 目	競 躍	位	氏 名	所 属	記 録	位	氏 名	所 属	記 録	位	氏 名	所 属	記 録
100m	+0.1	1	中川博文	三洋信販	10"46	2	宮田貴志	ARCクリニック	10"61	3	近藤保	東海大	10"61
		4	立松健宏	福岡大職	10"70	5	大賀圭造	岩手大	10"84	6	小野寺道伸	慶大	10"89
400m		1	小林稔	富士通	46"96	2	向井裕紀弘	西濃運輸	47"12	3	井上洋佑	筑波大	47"24
	4	相良康介	日体大	47"68	5	田野淳	早大	47"73	6	渡邊孝光	西濃運輸	47"93	
110mH	-0.9	1	内藤真人	ミズノ	○13"69	2	大橋祐二	筑波大	14"27	3	八幡賢司	順大	14"43
		4	永野三彦	穎娃高教	14"44	5	佐々木優次	岩手大	14"48	6	浅見公博	佐川急便	14"51
400mH		1	河北尚広	筑波大	50"44	2	大本裕樹	西濃運輸	51"39	3	星野晃志	中央大職	51"54
	4	中田和寿	岐陽高教	51"88	5	渡邊航平	日体大	52"06					
3000mSC		1	加藤聡	トヨタ	8'49"56	2	冠木雅守	東北福大	8'50"56	3	泉 亘	Y K K	8'52"67
	4	榊原学	旭川医大	8'55"69	5	小宮誠一	警視庁	9'18"20	6	阿部芳規	東北福大	9'20"90	
4×800mR			実業団 1. 中野将春 2. 菅野篤史 3. 杉浦光浩 4. 鈴木尚人		7'24"57		学生 1. 後藤良徳 2. 佐藤広樹 3. 斎藤皓亮 4. 東原壮助		7'24"75				
スウェーデンリレー 100m+ 200m+ 300m+ 400m			実業団 1. 宮田貴志 2. 中川博文 3. 向井裕紀弘 4. 小林稔		1'51"29		学生 1. 大賀圭造 2. 近藤保 3. 相良康介 4. 田野淳		1'51"52				
走高跳		1	内田剛弘	福岡大職	2m14	2	比留間修吾	東海大	2m11	2	真鍋周平	阪大	2m11
	4	千葉雄治	福島大	2m05	4	豊嶋茂樹	三洋信販	2m05	6	野村智宏	堀越高教	2m05	
三段跳		1	石川和義	筑波大	16m67 (+0.8)	2	川幡俊行	明海大	16m00 (+0.7)	3	稲葉広幸	東海大	15m38 (+0.7)
	4	園田雄一	小郡公立高	15m00 (+0.4)	5	守安政雄	西濃運輸	14m78 (-0.3)	6	井口将志	高知学芸高教	14m44 (-0.2)	
砲丸投		1	新堀玄	国士大	16m78	2	村川洋平	筑波大	16m61	3	大橋忠司	国士大	16m40
	4	佐々木大志	岩手大教	16m31	5	高橋修	明見中教	14m72	6	寸田哲也	鍛錬京都	14m20	
ハンマー投		1	土井宏昭	ファイテン	68m85	2	市浦英樹	天理大	59m64	3	土井田匡徳	倉敷中央高教	58m29
	4	長瀬翔馬	順大	57m91	5	杉村憲一	立命大職	57m20	6	野口裕史	順大	56m54	

秩父宮賜杯第43回実業団・学生対抗陸上競技大会

(平成15年10月19日(日) 於：平塚市総合公園平塚競技場)

女子得点 実業団 77点 学生 67点 女子優勝 実業団

最優秀選手賞 該当者なし

敢闘選手賞 400m 木田真有 (学生・福島大)

最優秀新人賞 該当者なし

女子決勝結果一覧

◎学生新記録

種 目	風 速	位	氏 名	所 属	記 録	位	氏 名	所 属	記 録	位	氏 名	所 属	記 録
100m	+0.1	1	坂上香織	ミキハウス	11"63	2	林 由佳	中 大	12"04	3	佐々木博美	米子高教	12"14
		4	福村羊里子	金沢大職	12"21	5	成瀬美紀	日女体大	12"26	6	栗本佳世子	福島大	12"33
400m		1	木田真有	福島大	54"27	2	吉田真希子	F S G	54"71	3	坂水千恵	福島大	55"88
		4	杉本知美	立命大	55"89	5	水上友紀	七十七銀行	56"37	6	小野一枝	七十七銀行	58"64
100mH	-0.1	1	鷲頭宏絵	横国大	13"90	2	川上小百合	筑波大	13"93	3	平出奈津子	可児高教	14"13
		4	熊谷史子	福島大	14"22	5	山崎由加里	平野工業	14"42	6	糸山貴美子	JR九州	14"75
4×800mR			実業団 1. 小玉百代 2. 山崎智恵子 3. 坂藤裕美 4. 松島朋子		8'45"81		学生 1. 西村美樹 2. 西尾千沙 3. 佐藤恵梨香 4. 桑城奈苗		8'49"01				
スウェーデンリレー 100m+ 200m+ 300m+ 400m			学生 1. 成瀬美紀 2. 林 由佳 3. 坂水千恵 4. 木田真有		◎2'08"14		実業団 1. 坂上香織 2. 福村羊里子 3. 齋 ともみ 4. 吉田真希子		2'09"11				
走幅跳		1	花岡麻帆	office24	6m30 (-1.5)	2	水谷敦子	岐阜ES事業団	5m86 (-0.6)	3	中原ゆかり	日女体大	5m85 (-0.2)
		4	狭川穩子	P E E K	5m71 (±0.0)	5	駒沢聖希子	東女体大	5m67 (-0.9)	6	黒田香織	関 大	5m55 (-0.5)
円盤投		1	山口智子	兵市体育振興財団	51m12	2	横山幸代	ユニチカ	47m73	3	敷本 愛	国士大	47m34
		4	平澤晶子	東女体大	46m52	5	池田理恵	小野高教	46m01	6	西川有香利	大体大	42m16
やり投		1	梶原麻紀	田布施工高教	51m15	2	小島裕子	白梅学園高教	50m64	3	植木秀美	筑波大	50m44
		4	中野美沙	筑波大	46m34	5	酒井希世美	豊田大谷高教	45m07	6	木村優花	筑波大	44m70

秩父宮賜杯第56回西日本学生陸上競技対校選手権大会

(平成15年9月12日(金)～14日(日) 於：博多の森陸上競技場)

<対校得点>

- [男子] ①福岡大学112.5点 ②京都産業大学84点 ③中京大学65点 ④大阪体育大学62.5点
 ⑤関西学院大学62点 ⑥立命館大学51点 ⑦鹿屋体育大学41.5点 ⑧天理大学38点

男子決勝結果一覧

○大会新記録

種目	風向	位	氏名	所属	記録	位	氏名	所属	記録	位	氏名	所属	記録
100m	+1.5	1	桐山雄司	京産大	10"58	2	亀岡俊宏	松山大	10"68	3	山下朋廣	龍谷大	10"70
		4	山下洋介	熊本大	10"79	5	田村孝洋	島根大	10"80	6	和田宏太	中京大	10"83
		7	佐藤圭介	中京大	10"89	8	住吉隆政	福岡大	10"90				
200m	-1.2	1	橋中雄一郎	広経大	21"12	2	青海知伸	近畿大	21"58	3	平野 龍	熊本大	21"59
		4	渡邊隼人	松山大	21"63	5	原田将人	京産大	21"67	6	二本隆宏	龍谷大	21"68
		7	住吉隆政	福岡大	21"90	8	嶋屋昌芳	立命大	21"92				
400m		1	遠藤和将	京産大	47"65	2	酒井大介	関学大	47"94	3	山内富士夫	京産大	48"28
		4	石川勝久	京産大	48"60	5	見崎晋也	中京大	48"63	6	浅井遼介	福教大	48"84
		7	大西貴之	関大	49"05	8	永田康雄	福岡大	49"75				
800m		1	松下真規	大体大	1'51"93	2	住田 充	関学大	1'53"08	3	中田英樹	関大	1'53"34
		4	坂直哉	名城大	1'53"49	5	吉田 剛	摂南大	1'54"81	6	平尾太一	近畿大	1'56"17
1500m		1	梶 浩和	関学大	1'57"16	2	天津雄一郎	岡山大	1'58"52				
		4	坂直哉	名城大	3'54"83	8	松田洋和	広経大	3'55"44	3	白濱三徳	徳山大	3'55"53
		7	古賀史浩	福岡大	3'57"61	5	西川耕平	立命大	3'58"29	6	伝野 剛	桃山学大	3'58"72
5000m		1	猪子和明	立命大	3'58"73	8	尾原勝博	近畿大	3'58"74				
		1	桐山幸祐	愛工大	14'53"34	2	池田泰仁	立命大	15'00"71	3	松岡絃司	広経大	15'00"81
		4	日卷元寿	九産大	15'02"90	5	長井健輔	大体大	15'03"50	6	山本寛行	中京大	15'04"10
10000m		7	杉平哲信	福岡大	15'07"61	8	奥中洋貴	奈良産大	15'08"33				
		1	末吉 勇	岡山大	30'53"68	2	坂口貴哉	立命大	30'56"94	3	石塚正太	鹿屋体大	30'58"26
		4	小山唯彦	鹿屋体大	31'01"07	5	浅井 猛	大体大	31'09"23	6	平尾光晃	立命大	31'14"09
110mH	+1.1	7	新井博文	大体大	31'16"68	8	桜井敬之	福岡大	31'24"25				
		1	有田悠二	関学大	14"26	2	木之下修一	鹿屋体大	14"36	3	松岡 瞬	福岡大	14"38
		4	野元秀樹	福岡大	14"40	5	山近啓太	福岡大	14"54	6	田村元弘	太成学大	14"65
400mH		7	川原 亮	同大	14"73								
		1	吉形政衡	福岡大	○50"62	2	濱田 淳	福岡大	51"58	3	野村武利	福岡大	51"74
		4	梅澤直紀	京産大	51"95	5	中村圭太	中京大	52"62	6	植野薫文	北九工高専	53"14
3000mSC		7	大縄幸治	同大	53"56	8	大槻真也	同大	53"67				
		1	南口真吾	立命大	9'07"83	2	網岡昌隆	広経大	9'13"64	3	石嶋智顕	立命大	9'17"21
		4	杉平哲信	福岡大	9'17"68	5	大西直幸	鳥取大	9'20"70	6	兼重仁彦	山口大	9'21"19
10000m競歩		7	吉田浩一郎	関学大	9'23"16	8	新庄 正	大体大	9'28"35				
		1	吉田裕介	愛工大	44'41"30	2	紙屋俊彦	鹿児島大	45'52"91	3	熊田 大	防大	47'10"35
		4	大坪鷹人	中京大	47'10"90	5	泉 明宏	松山大	47'20"14	6	中川康二	久留米大	47'39"75
4×100mR		7	表 知徳	立命大	47'56"57	8	佐藤慶彦	愛工大	48'28"62				
		1	石黒野：佐藤藤田	中京大	40"72	2	原喜：柳山鶴	京産大	40"75	3	松原野：藤安藤	関学大	41"05
		4	亀西野：安田野	大体大	41"22	5	山下宅：平山野崎	熊本大	41"25	6	岡日浦：佳連吉尾	福岡大	41"34
4×400mR		7	島原：外荒山川	同大	41"34								
		1	赤濱田：赤吉田	福岡大	3'11"57	2	石川藤：福井内	京産大	3'11"60	3	山福下：赤倉登	立命大	3'13"72
		4	松原本：酒井野崎	関学大	3'14"00	5	北原田：吉塚	近畿大	3'15"25	6	兵衛：藤田	関大	3'15"87
走高跳		7	山代山：神園津	鹿児島大	3'16"17	8	小野村：太松尾	同大	3'17"61				
		1	花城伸治	福岡大	2m15	2	向井祐介	中京大	2m12	3	井奥一樹	神戸大	2m09
		4	森 智洋	中京大	2m09	5	東口竜一	岡山商大	2m06	6	早川周吾	愛教大	2m06
		7	高山康弘	福岡大	2m03	8	安藤公志郎	中京大	2m03				

種 目	風 向 速	位	氏 名	所 属	記 録	位	氏 名	所 属	記 録	位	氏 名	所 属	記 録
棒高跳		1	山田裕司	関学大	5m05	2	長濱善行	鹿屋体大	4m80	2	田村雄志	中京大	4m80
		4	山近啓太	福岡大	4m80	4	松岡信太郎	中京大	4m80	6	辻直樹	摂南大	4m60
		6	中村淳平	大体大	4m60	6	細江優輔	天理大	4m60	6	桜井悠人	天理大	4m60
走幅跳		1	大石博之	福岡大	7m61 (-0.6)	2	荒川大輔	同大	7m55 (-0.1)	3	嶋津絢介	天理代	7m47 (+0.2)
		4	瀬戸川信悟	福岡大	7m45 (±0.0)	5	小森大輔	鹿屋体大	7m29 (+0.4)	6	丹野光清	関学大	7m16 (+1.0)
		7	藤井論	神戸大	7m10 (-0.4)	8	後藤巖和	岐阜経大	7m01 (+1.0)				
三段跳		1	園田雄二郎	福岡大	15m82 (+2.3)	2	妹尾玲	福岡大	15m74 (+2.2)	3	青木雄也	天理大	15m45 (+0.7)
		4	金子智哉	熊本大	15m42 (-0.6)	5	星川修一	中京大	14m90 (+0.8)	6	高原悠希	鹿屋体大	14m88 (±0.0)
		7	岡井良文	関学大	14m84 (±0.0)	8	後藤厚人	関学大	14m66 (-1.0)				
砲丸投		1	花田章裕	京産大	15m21	2	萩一彰	大体大	14m98	3	中村佳弘	京産大	14m82
		4	上田泰弘	九州大	14m70	5	増田稔久	鹿屋体大	13m93	6	岸本雄一	関学大	13m91
		7	津川貢一	中京大	13m79	8	國分哲也	中京大	13m73				
円盤投		1	宮本和典	関学大	46m78	2	左近充稔	大体大	46m04	3	松室正輝	天理大	45m39
		4	森干城	立命大	42m50	5	平川善啓	龍谷大	42m34	6	國友義治	大体大	41m40
		7	谷口栄一	京産大	39m94	8	小川大輔	福岡大	39m47				
ハンマー投		1	市浦英樹	天理大	60m96	2	花田章裕	京産大	60m90	3	柳田孝太郎	鹿屋体大	57m65
		4	杉村宣彦	大体大	57m00	5	新村聖	天理大	56m65	6	北浦弘之	中京大	56m37
		7	豊藏貴英	中京大	56m20	8	太田敏也	岐阜大	55m31				
やり投		1	八木宏	大体大	69m59	2	恵濃一繁	京産大	66m34	3	西尾恵和	大体大	65m71
		4	鳥井辰記	天理大	65m11	5	中川佳治	京産大	64m55	6	新藤洋平	福岡大	63m66
		7	永野徹	福岡大	63m33	8	中村浩輔	大体大	62m99				

秩父宮賜杯第56回西日本学生陸上競技対校選手権大会

(平成15年9月12日(金)～14日(日) 於：博多の森陸上競技場)

<対校得点>

[女子] ①福岡大学99点 ②中京大学62.5 ③大阪体育大学62点 ④立命館大学55点

⑤中京女子大学41.5点 ⑥鹿屋体育大学33点 ⑦甲南大学30点 ⑧九州女子大学29点

女子決勝結果一覧

種目	風向	風速	位	氏名	所属	記録	位	氏名	所属	記録	位	氏名	所属	記録
100m	+0.1	1	山室由布	九州女大	12"10	2	新谷美佳	立命大	12"34	3	加茂有希子	大阪国大	12"37	
		4	中村幸代	太成学大	12"38	5	野木香里	近畿大	12"42	6	古賀みどり	大人科大	12"45	
		7	竹内千草	中京女大	12"45	8	大久保あい子	九州女大	12"59					
200m	+1.9	1	股座久美子	甲南大	25"30	2	横撫裕美	中京女大	25"33	3	小山早紀	中京大	25"34	
		4	加茂有希子	大阪国大	25"39	5	上辻美樹	武庫女大	25"43	6	生野淳恵	武庫女大	25"72	
		7	林希未子	関西大	25"72	8	野木香里	近畿大	25"93					
400m		1	杉本知美	立命大	56"40	2	横撫裕美	中京女大	57"50	3	古谷知子	福岡教大	57"69	
		4	大浦藍	九州女大	58"09	5	杉山佳美	甲南大	58"13	6	中山 蒔	福岡大	58"60	
		7	井出愛弓	武庫女大	58"89	8	岡崎幸枝	福山大	59"50					
800m		1	矢野良美	天理大	2'14"44	2	辰己悦加	島根大	2'15"23	3	池田知子	同大	2'15"52	
		4	宮井佑華	太成学大	2'16"96	5	川田美由紀	大体大	2'17"41	6	野々村ふみ	大阪国大	2'18"16	
		7	中山 蒔	福岡大	2'19"32	8	杉山佳美	甲南大	2'27"72					
1500m		1	辰己悦加	島根大	4'35"59	2	山下沙織	大体大	4'36"07	3	若山あや子	岐阜大	4'36"29	
		4	小黒久子	立命大	4'36"84	5	川崎美幸	鹿屋体大	4'38"36	6	植田紗世	大体大	4'40"93	
		7	内山幸子	福岡大	4'47"93	8	矢野良美	天理大	4'50"37					
5000m		1	寺田 恵	関学大	17'03"06	2	高岡有紀	東亜大	17'08"06	3	松井愛子	神戸大	17'23"58	
		4	小林由香	大体大	17'35"29	5	佐々木英己子	大人科大	17'38"73	6	青木瑛子	福岡大	17'42"54	
		7	長尾暁子	福岡大	17'53"77	8	力石 瞳	龍谷大	17'56"62					
10000m		1	川口仁美	名城大	35'39"95	2	古田亜耶	立命大	36'21"19	3	友金明香	福岡大	36'27"81	
		4	相良実沙	立命大	37'44"88	5	落丸尚未	立命大	38'09"89	6	山上登茂美	中京女大	38'12"91	
		7	松尾智子	佐賀大	38'15"86	8	正木英理	大体大	39'20"18					
100mH	-0.9	1	柴 梨沙	鹿児島大	14"08	2	塩塚あかね	熊本大	14"32	3	古賀みどり	大人科大	14"32	
		4	馬場貴子	福岡大	14"42	5	新田加代	大体大	14"57	6	鬼頭祐子	中京大	14"59	
		7	谷口友季子	福岡大	14"68	8	竹村典子	大体大	14"80					
400mH		1	青井晴菜	九州女大	62"43	2	田村真梨子	愛知教大	64"05	3	姫路裕子	立命大	64"24	
		4	豊島康代	天理大	64"74	5	水谷笑子	広島大	65"16	6	仲田 綾	中京大	65"30	
		7	潤随美佳	立命大	67"98	8	森島美穂	岐阜経大	68"30					
5000m競歩		1	井出未来	福岡大	24'51"20	2	岩谷さやか	皇学館大	25'18"47	3	村上良江	広経大	25'44"66	
		4	杉本智美	大人科大	26'29"89	5	松岡美希	熊本学大	26'52"02	6	和木利衣	関外大	27'43"12	
		7	櫻井祐佳	三重大	28'18"66									
4×100mR		1	中吉村：横撫内 田：加茂	中京女大	47"82	2	馬場：小金丸 村上：榊見	福岡大	47"83	3	股座：横撫 鈴木：杉山	甲南大	48"19	
		4	菊池：加茂 池田：中横	大阪国大	48"29	5	尾谷：村上 豊島：神田	天理大	48"39	6	竹村：安松 山下：谷城	大体大	48"75	
		7	川崎：酒井 横川：井本	福岡教大	49"01									
4×400mR		1	姫路草：新谷 植草：杉谷	立命大	3'49"16	2	青井：大久保 祐未：大浦	九州女大	3'50"55	3	山猪：吉横 本浦：谷川	福岡教大	3'51"13	
		4	加藤：中横 藤島：村撫	中京女大	3'53"25	5	非上：馬場 小金丸：中山	福岡大	3'54"75	6	山下：横撫 鈴木：股座	甲南大	3'59"63	
		7	新添：横 田：竹本	大体大	4'00"68	8	三原：水谷 岸丸：池下	広島大	4'02"63					
走高跳		1	福山 茜	甲南大	1m74	2	武田頌子	大阪教大	1m74	3	島内裕子	福岡大	1m68	
		4	渡辺祐子	中京大	1m68	4	児玉里穂	大阪国大	1m68	6	榊見咲智子	福岡大	1m68	
		7	浦田明奈	中京大	1m68	8	河南真理子	武庫女大	1m68					
棒高跳		1	前田朋子	中京大	3m60	2	松本佳江	中京大	3m50	3	堀 さやか	ひびこ学院大	3m30	
		4	村井愛子	武庫女大	3m30	5	植田祥恵	中京大	3m20	6	杉山瑞穂	常葉学大	3m00	
		7	中村有里	武庫女大	3m00	7	村瀬和子	中京女大	3m00					

種 目	風 向 速	位	氏 名	所 属	記 録	位	氏 名	所 属	記 録	位	氏 名	所 属	記 録
走幅跳		1	榊見咲智子	福岡大	6m16 (+0.3)	2	馬場貴子	福岡大	5m94 (+0.9)	3	鈴鹿陽子	中京女大	5m80 (+2.1)
		4	吉木智美	鹿屋体大	5m75 (+1.8)	5	湊 つばさ	島根大	5m65 (-2.0)	6	黒田香織	関西大	5m62 (-1.0)
		7	柿内愛子	武庫女大	5m53 (+1.0)	8	栗飯原理絵	立命大	5m52 (+1.9)				
三段跳		1	榊見咲智子	福岡大	12m63 (+1.1)	2	赤松美季子	福岡大	12m57 (+0.4)	3	猪ヶ倉優子	福岡大	11m89 (+2.4)
		4	芦田麻里子	美作大	11m88 (+2.4)	5	吉木智美	鹿屋体大	11m84 (+1.4)	6	石田由起子	中京大	11m73 (+2.5)
		7	鈴鹿陽子	中京女大	11m62 (±0.0)	8	平野朋子	大阪教大	11m59 (+0.1)				
砲丸投		1	立和田真紀	鹿児島大	13m44	2	比嘉杏里	愛媛女短大	13m40	3	上田 涉	愛媛女短大	13m13
		4	柴田聡子	福岡大	12m99	5	熊谷江里加	大 体 大	12m66	6	中田恵美	大 体 大	12m46
		7	山木 彩	大 体 大	12m25	8	小島奈津子	岡山県大	12m03				
円盤投		1	森 朋子	鹿屋体大	45m42	2	西川有香利	大 体 大	42m38	3	能地利佳	鹿屋体大	42m32
		4	徳永昭子	愛媛女短大	40m04	5	山田圭美	中京大	39m70	6	佐野梨恵子	武庫女大	39m37
		7	小林千恵	立命大	38m74	8	沖 真理子	天理大	38m44				
やり投		1	松本亜憂美	大 体 大	48m15	2	葛本愛乃	天理大	46m38	3	谷風夏美	鹿屋体大	45m89
		4	中野麻美	武庫女大	45m67	5	今利千津	大 体 大	45m31	6	松田千佳	福岡大	43m21
		7	末吉美寿々	福岡大	41m68	8	竹野 華	大阪国大	40m80				
ハンマー投		1	池田 愛	中京大	50m13	2	小竹久美子	中京大	50m10	3	上田 涉	愛媛女短大	48m85
		4	新田倫子	今治明德短大	46m39	5	柴田みどり	大 体 大	46m38	6	合澤理絵	中京大	45m20
		7	佐野梨恵子	武庫女大	44m27	8	比嘉杏里	愛媛女短大	41m14				

来る11月23日（日）開催の第21回全日本大学女子駅伝対校選手権大会の出場校が決まりました。

第21回全日本大学女子駅伝出場校一覧表

1	関東	筑波大学	筑波大	21年連続21回目
2	東海	名城大学	名城大	5年連続5回目
3	関西	佛教大学	佛教大	4年連続4回目
4	関西	立命館大学	立命大	13年連続13回目
5	関東	城西大学	城西大	9年連続10回目
6	関東	日本体育大学	日体大	10年連続18回目
7	北海道	北海道教育大学	北教大	2年連続8回目
8	東北	東北学院大学	東北学大	3年連続5回目
9	関東	東京農業大学	東農大	15年連続15回目
10	関東	玉川大学	玉川大	5年連続5回目
11	関東	白鷗大学	白鷗大	9年連続9回目
12	関東	順天堂大学	順大	12年連続12回目
13	関東	城西国際大学	城西国大	2年連続2回目
14	関東	中央大学	中大	19年連続20回目
15	関東	国士舘大学	国士大	5年ぶり10回目
16	関東	日本女子体育大学	日女体大	2年連続12回目
17	北信越	高岡法科大学	高岡法大	10年連続10回目
18	北信越	新潟大学	新潟大	13年ぶり6回目
19	東海	中京大学	中京大	11年連続20回目
20	関西	京都産業大学	京産大	9年連続9回目
21	関西	神戸学院大学	神院大	2年ぶり5回目
22	関西	大阪体育大学	大体大	3年連続16回目
23	中国四国	東亜大学	東亜大	2年連続2回目
24	九州	立命館アジア太平洋大学	立命APU	3年連続3回目
25	九州	福岡大学	福岡大	18年連続18回目

第 61 回 通 常 理 事 会 議 事 録

日 時 平成15年5月24日（土） 13時～14時30分
場 所 日本青年館 6階615会議室
出 席 者 会 長：河野洋平
副会長：深川長郎、廣瀬 豊、園田裕四郎
専務理事：上木道夫
常務理事：関岡康雄、安田純三
理 事：澤木啓祐、吉田正平、米谷元捷、藤井邦夫、澤村 博
森本 葵、三條俊彦、安藤好郎、蔭山靖夫、東川安雄
網分憲明
理事委任者：栴澤聖子、藺 良雄
議 長 会長 河野洋平

議事録署名人 森本 葵、藤井邦夫理事を指名。

会長挨拶 本年度はユニバーシアードおよび世界選手権の開催年であり、選手のより一層の活躍が期待される年である。是非、一人でも多くの選手が世界で活躍できるように、各地区とも頑張ってもらいたい。

報告事項

第1号 前回総会以降の会務報告について

（上木専務理事）

- ・会務報告については、総会において一括して行うため、割愛したい。

第2号 第22回ユニバーシアード競技大会陸上競技日本代表選手枠（JUSB決定）と準備状況について

（関岡理事）

- ・今年度開催のユニバーシアードに関して、JUSBの方から陸上競技チームとして派遣する枠が示された。役員7名、選手28名。その他役員に関してエキストラオフィシャルとして3名の派遣を希望している。役員に関しては現在、監督に澤村 博強化委員長、ヘッドコーチに尾縣 貢強化副委員長が内定している。選手、役員の最終的な決定は7月6日（日）の日本学生陸上競技対校選手権大会終了後の臨時理事会において決定する意向である。
- ・ユニバーシアードの陸上競技は8月25日から30日の間で行われる。
- ・8月31日に閉会式があり帰国予定は9月1日である。
- ・日本選手団の日程などについては、8月16日（土）16時から高輪プリンスホテルにおいて日本選手団としての結団式が行われる。陸上競技のみの壮行式も同日行う予定である。

(深川理事)

- ・5月11日にデュッセルドルフで行われたFISUのコミッションミーティングにおいて、テグの組織委員会の準備状況が組織委員会より報告された。その報告によると、順調に準備が進んでいるということである。

第3号 陸連招聘コーチ トーマス・テレッツ氏の学連側活用方法について

(澤村理事)

- ・日本の主要な大会スケジュールにあわせて、最大100日くらい日本で指導に当たっていただくことになっている。最初に来日するのは、6月の日本選手権である。

(澤木理事)

- ・日本陸連の中長期の強化計画として招聘した。ジュニア層の強化を重点的に行う予定である。

第4号 第1回全日本大学女子選抜駅伝競走について

(上木専務理事)

- ・準備の都合上、1年延期になっていたが、今年度実施できる運びとなった。従って中断していた実行委員会を再開し、細かな調整をしていきたい。

第5号 その他

(澤村理事)

6月18日から7月2日に北海道においてホクレン主催の「ミドルディスタンスチャレンジ」という中距離の競技会シリーズが行われる。このシリーズには韓国の学生競技者も参加する。本連合でも何名かの競技者を派遣する予定である。

協議事項

第1号 平成14年度本連合事業報告および決算の承認について

(上木専務理事)

- ・競技会の結果等については会報等に随時掲載しているのでここでは割愛する。その他の事業報告についても資料をご覧頂きご承認頂きたい。
- ・国際交流のオーストラリア遠征で、前々年度行われる予定であったものが前年度4月にずれ込んだため、前年度の事業となった。
- ・平成14年度決算報告書案について

貸借対照表について

資産の部は、流動資産48,551,092円、固定資産25,056,000円、資産合計73,607,092円である。負債の部は、流動負債7,052,767円、固定負債32,059,000円、負債合計39,111,767円、正味財産の部は34,495,325円でそのうち登記正味財産増加額は1,249,102円であった。したがって、負債及び正味財産合計額は73,607,092円で

ある。

財産目録について

流動資産48,551,092円、固定資産25,056,000円で資産合計は73,607,092円である。また、流動負債7,052,767円、固定負債32,059,000円、負債合計は39,111,767円である。正味財産合計は34,495,325円となる。

収支計算書（収入の部）について

経常収入については、27,500,000円の予算額に対し、28,612,938円の決算額であり、差額は1,112,938円増であった。

事業収入については、47,900,000円の予算に対し、決算額49,463,630円であり、差額は1,563,630円増であった。

寄付金収入については、再春館製薬からの寄付金による2,000,000円により、予算額との差額1,990,000円であった。

当期収入合計決算額は80,076,568円、前年度繰越収支差額は8,210,223円で収入合計決算額は88,286,791円となり、予算額よりも6,876,791円増となった。

収支計算書（支出の部）について

経常費は21,811,166円の決算額で予算額との差額651,166円増である。主な内訳としては、陸連のデータバンク代として1,420,500円、8地区学連補助金2,000,000円などがある。管理費については、ほぼ予算と同額であるが、旅費交通費等で若干の予算額を越えているところがある。

事業費（補助金、国際交流費、指導者研修費、普及強化費、競技会費）は、決算額57,016,300円で予算に対し716,300円の増である。

予備費は、1,000,000円の予算に対して、決算額0円である。

当期支出合計は78,827,466円、当期支出差額は1,249,102円、時期繰越収支差額は9,459,325円となった。

特別会計について

故秩父宮雍仁親王妃勢津子殿下遺贈金、秩父宮妃記念基金として10,000,000円は国際金融公社円／ドル・デュアル・カレンシー債券（二重通貨建）を購入した。金利500,000円は国際交流費に繰り入れた。

なお、5月14日に竹内事務所において竹内監事と高田監事に会計監査を受けた。

（竹内監事）

5月14日に高田監事と平成14年度の会計監査をした。その結果が正確であったと報告する。

— 承 認 —

第2号 第80回東京箱根間往復大学駅伝競走に選抜チームの参加について

（上木専務理事）

- ・関東学連より、第80回東京箱根間往復大学駅伝競走に日本学連で選抜したチーム招待したいという提案があった。東京箱根間往復大学駅伝競走は、誰もが知っている伝統のある駅伝競走であり、各地区の競技者にとってもチャンスであるので、引き受ける方向で考えている。

（澤村強化委員長）

- ・強化委員会においても、引き受ける方向で考えたいと思っている。また、引き受けることになった場合、派遣メンバーの選考等については、関岡常務理事、澤木理事、澤村理事（強化委員長）、宮広強化委員、伊東輝雄氏（京産大）、高倉氏（徳山大学）の6名が中心となり編成していきたいという案を持っている。

— 承認 —

第3号 その他

（廣瀬副会長）

陸上競技研究誌について

- ・これまで「陸上競技研究」の編集代表は、創刊する際から当時専務理事をしていた深川副会長が代表となっていた。現在は専務理事が上木氏に代わったので、編集代表について考える時期にあると思う。深川氏は、創刊に携わってきたということもあったが、次期編集代表としては、専務理事ということにこだわらず、現場の代表となる人に編集代表となってもらいたいということではどうか。

（河野会長）

- ・この種の問題は、すぐに決められるものではないので、「陸上競技研究」という雑誌のあり方なども含めて、もう一度、深川氏、上木氏、関岡氏を中心に内容をつめていただき、その結果を受けて考えていきたいと思う。

— 承認 —

（河野会長）

閉会を宣言。

社団法人 日本学生陸上競技連合
議長 河野 洋平
署名人 藤井 邦夫
森本 葵

第 41 回 通 常 総 会 議 事 録

日 時 平成15年5月24日（土） 15時～16時30分
場 所 日本青年館 6階615会議室
出 席 者 正会員61名、委任者60名、計121名
(正会員134名 定足数67名、よって会議成立)
定刻に開会を宣言
議 長 会長 河野洋平氏

議事録署名人 木村 登・大木昭一郎、両会員を指名

会長挨拶 本年度はユニバーシアードおよび世界選手権の開催年であり、選手のより一層の活躍が期待される年である。是非、一人でも多くの選手が世界で活躍できるように、各地区とも頑張ってもらいたい。

報告事項

第1号 前回総会以降の会務報告について

(河野会長)

冒頭に本連合の参与であった柏倉敬司氏が去る4月15日に逝去された。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

— 黙 禱 —

(上木専務理事)

- (1) 本連合の競技会運営などにご尽力いただいた、神奈川陸上競技協会元会長、理事長の細谷真澄氏が5月12日に逝去された。本連合として謹んで弔意を表しましたのでご報告いたします。
- (2) 平成15年度5月23日現在の登録競技者数は、男子7,974名、女子2,470名、合計10,440名である。昨年度の最終的な登録者数から考えると今後のロードレースシーズンでの追加登録を見込んでも、昨年度よりやや減少することが予想される。
- (3) 本連合のホームページが開設された。内容についてはまだ十分ではないが、これから徐々に充実したものにしていきたい。

第2号 第22回ユニバーシアード競技大会陸上競技日本代表選手枠と準備状況について

(関岡理事)

・今年度開催のユニバーシアードに関して、JUSBの方から陸上競技チームとして派遣する枠が示された。役員7名、選手28名。その他役員に関してエキストラオフィシャルとして3名の派遣を希望している。役員に関しては現在、監督に澤村 博強化委員長、ヘッドコーチに尾縣 貢強化副委員長が内定している。選手、役員の最終的な決定は7月6日（日）の日本学生陸上競技対校選手権大会終了後の臨時理事会において決定する意向である。

- ・ユニバーシアードの陸上競技は8月25日から30日の間で行われる。
- ・日本選手団の日程などについては、8月16日（土）16時から高輪プリンスホテルにおいて日本選手団としての結団式が行われる。陸上競技のみの壮行式も同日行う予定である。

第3号 第1回全日本大学女子選抜駅伝競走について

（上木専務理事）

- ・準備の都合上、1年延期になっていたが、今年度実施できる運びとなった。従って中断していた実行委員会を再開し、細かな調整をしていきたい。

第4号 第80回東京箱根間往復大学駅伝競走に選抜チームの参加について

（上木専務理事）

- ・理事会で審議し、関東学連の招待を受け選抜チームを派遣することとした。派遣メンバーの選考等については、岡岡常務理事、澤木理事、澤村理事（強化委員長）、宮広強化委員、伊東輝雄氏（京産大）、高倉氏（徳山大学）の6名が中心となり編成していく。

協議事項

第1号 平成14年度本連合事業報告および決算の承認について

（上木専務理事）

- ・競技会の結果等については会報等に随時掲載しているのでここでは割愛する。その他の事業報告についても資料をご覧頂きご承認頂きたい。
- ・国際交流のオーストラリア遠征で、前々年度行われる予定であったものが前年度4月にずれ込んだため、前年度の事業となった。
- ・平成14年度決算報告書案については理事会案を説明し承認頂きたい。

貸借対照表について

資産の部は、流動資産48,551,092円、固定資産25,056,000円、資産合計73,607,092円である。負債の部は、流動負債7,052,767円、固定負債32,059,000円、負債合計39,111,767円、正味財産の部は34,495,325円でそのうち登記正味財産増加額は1,249,102円であった。したがって、負債及び正味財産合計額は73,607,092円である。

財産目録について

流動資産48,551,092円、固定資産25,056,000円で資産合計は73,607,092円である。また、流動負債7,052,767円、固定負債32,059,000円、負債合計は39,111,767円である。正味財産合計は34,495,325円となる。

収支計算書（収入の部）について

経常収入については、27,500,000円の予算額に対し、28,612,938円の決算額であり、差額は1,112,938円増であった。

事業収入については、47,900,000円の予算に対し、決算額49,463,630円であり、差額は1,563,630円増であった。

寄付金収入については、再春館製薬からの寄付金による2,000,000円により、予算額との差額1,990,000

円であった。

当期収入合計決算額は80,076,568円、前年度繰越収支差額は8,210,223円で収入合計決算額は88,286,791円となり、予算額よりも6,876,791円増となった。

収支計算書（支出の部）について

経常費は21,811,166円の決算額で予算額との差額651,166円増である。主な内訳としては、陸連のデータバンク代として1,420,500円、8地区学連補助金2,000,000円などがある。管理費については、ほぼ予算と同額であるが、旅費交通費等で若干の予算額を越えているところがある。

事業費（補助金、国際交流費、指導者研修費、普及強化費、競技会費）は、決算額57,016,300円で予算に対し716,300円の増である。

予備費は、1,000,000円の予算に対して、決算額0円である。

当期支出合計は78,827,466円、当期支出差額は1,249,102円、時期繰越収支差額は9,459,325円となった。

特別会計について

故秩父宮雍仁親王妃勢津子殿下遺贈金、秩父宮妃記念基金として10,000,000円は国際金融公社円／ドル・デュアル・カレンシー債券（二重通貨建）を購入した。金利500,000円は国際交流費に繰り入れた。

なお、5月14日に竹内事務所において竹内監事と高田監事に会計監査を受けた。

（竹内監事）

5月14日に高田監事と平成14年度の会計監査をした。その結果が正確であったと報告する。

— 承 認 —

第2号 第22回ユニバーシアード競技大会陸上競技、日本代表選手および役員の決定を理事会に委任することについて

（深川副会長）

・本連合定款により、ユニバーシアード競技大会陸上競技の日本代表選手および役員の決定に関しては、総会の承認を必要とすることになっているが、時間的なことなどの諸般の事情から総会を招集することは困難であるとする。そこで、前回、前々回と同様に総会の承認は理事会決定に委任するという案を提案し、しかるべき承認を得たいと思う。

— 承 認 —

社団法人 日本学生陸上競技連合
議 長 河野 洋平
署名人 木村 登
大木昭一郎

臨時理事会議事録

日 時 平成15年7月6日（日）17時20分
場 所 横浜国際総合競技場212会議室
出席者 会長：河野洋平
副会長：深川長郎、廣瀬 豊、園田裕四郎
常務理事：関岡康雄、安田純三
理事：栢澤聖子、澤木啓祐、吉田正平、米谷元捷、藤井邦夫、藺 良雄、森本 葵、
三條俊彦、安藤好郎、蔭山靖夫、東川安雄、綱分憲明（以上19理事）
理事委任者：澤村 博
監事：竹内三郎、高田和之 女子委員長：梶原洋子
理事総数20名（定足数14名）
出席者19名 よって会議成立 議長：河野洋平

<議事録署名人の指名>

広瀬豊、園田裕四郎両理事を指名

<協議事項>

第1号 第22回ユニバーシアード競技大会日本代表選手の選考について

（関岡競技力統括理事から）

会議に先立って行なわれた選考委員会、強化委員会での原案について関岡理事からの提案

— 承 認 —

引き続き役員について、既に決定した澤村理事の監督について同氏から健康上の理由から辞退の申し出があり後任は尾縣強化副委員長を監督とし、他に別紙の通り役員を推薦

— 承 認 —

（その他）

- 1、東川理事からの選考基準について予め公表してはという意見が出された。
- 2、今回の日本IC中の運営について関岡理事から課題について報告があった。

17時55分閉会

平成15年7月6日
社団法人 日本学生陸上競技連合
議長 河野 洋平
署名人 廣瀬 豊
署名人 園田裕四郎

